

Soft Tennis

[ソフトテニス]

3
MARCH
2026
No.862



第71回
**全日本
インドアソフトテニス選手権大会**

短期集中連載 第3回
令和7年度 小中学生登録人口推進会議 報告

「使命(Mission)」「目指す未来(Vision)」「大切にしている価値観(Value)」
関連ニュース

全日本U-14男子強化合宿 報告
全日本U-14女子強化合宿 報告
全日本U-17男子強化合宿 報告
全日本U-17女子強化合宿 報告

全日本U-21男子強化合宿 報告
全日本U-21女子強化合宿 報告

理事会・専門委員会 報告



Soft **3** MARCH 2026 No.862

[ソフトテニス]

Tennis

C O N T E N T S

【表紙写真】

2月上旬に大阪府大阪市で開かれた「第71回 全日本インドアソフトテニス選手権大会」。写真は優勝を飾った矢野・内田ペア（NTT西日本）と原口・宮前ペア（ワタキューセイモア）

（写真提供：ベースボール・マガジン社）

- 1 第71回 全日本インドアソフトテニス選手権大会
- 7 **短期集中連載 第3回**
令和7年度 小中学生登録人口推進会議 報告
- 9 「使命(Mission)」「目指す未来(Vision)」「大切にする価値観(Value)」
関連ニュース
- 11 令和7年度 ランキング選手名簿
- 18 運営本部会議 報告
- 20 全日本U-14男子強化合宿 報告
- 22 全日本U-14女子強化合宿 報告
- 24 全日本U-17男子強化合宿 報告
- 26 全日本U-17女子強化合宿 報告
- 27 全日本U-21男子強化合宿 報告
- 28 全日本U-21女子強化合宿 報告
- 31 地区大会・地方大会
- 32 支部ニュース
- 35 理事会・専門委員会 報告
- 36 Soft Tennis Information 情報コーナー
- 39 次号予告
- 40 2026年度(令和8年度) 大会日程及び開催地一覧

第71回

全日本インドアソフトテニス選手権大会

■2月8日 大阪府・大阪市 Asueアリーナ大阪 (大阪中央体育館)

大阪府ソフトテニス連盟



会場のAsueアリーナ大阪には大きな横断幕が、会場を盛り上げる

男子はインドア大会連勝中の矢野・内田ペアが優勝！ 女子は原口・宮前ペアが競り合いから抜け出し制覇

男子は1月から好調な矢野・内田ペア (NTT 西日本) が、決勝で内本・上松ペア (NTT 西日本) と一歩も譲らない展開から最後は突き放して優勝。矢野・内田ペアは、東京インドア、札幌国際インドアも制して、これでインドア大会3連勝を飾りました。一方の女子は原口・宮前ペア (ワタキューセイモア) が決勝で高橋・岩倉ペア (どんぐり北広島) と3-3と競り合いになりましたが、原口・宮前ペアが続く第7、第8ゲームを奪って勝負を決めました。



優勝 矢野 颯人・内田 理久 (NTT 西日本)



優勝 原口 美咲・宮前 希帆 (ワタキューセイモア)

男子予選リーグ

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	橋場 柁一郎 菊山 太陽	日本学連	法政大学		④	④	2/2	1
2	須原 蒼 福井 竣也	大阪府	上宮高校	1		0	0/2	3
3	阪本 峻 池口 季将	京都府	ワタキューセイモア	3	④		1/2	2

B	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	片岡 暁紀 黒坂 卓矢	日本学連	日本体育大学		④	1	1/2	2
2	端山 羅行 幡谷 康平	東京都	稲門クラブ NTT東日本東京	3		2	0/2	3
3	矢野 颯人 内田 理久	広島県	NTT西日本	④	④		2/2	1

C	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	内本 隆文 上松 俊貴	広島県	NTT西日本		④	④	2/2	1
2	浅見 竣一朗 安達 宣	日本学連	早稲田大学	0		1	0/2	3
3	品川 貴紀 早川 和宏	福井県	福井県庁	0	④		1/2	2

D	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	亀安 隼亘 丸山 海斗	香川県 大阪府	尽誠学園高校 one team		④	2	1/2	2
2	中村 悠峰 岡田 侑也	日本学連	明治大学	2		0	0/2	3
3	林 佑太郎 長江 光一	広島県	NTT西日本	④	④		2/2	1

女子予選リーグ

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	高橋 偲 岩倉 彩佳	広島県	どんぐり北広島		④	④	2/2	1
2	佐藤 心美 青木 夕佳	日本学連	早稲田大学	0		④	1/2	2
3	小林 愛美 吉田 滯奈	東京都	ヨネックス	1	0		0/2	3

B	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	浪岡 菜々美 久保 晴華	東京都	ナガセケンコー		④	0	1/2	2
2	房野 紗千 市川 こいと	大阪府	四天王寺高校	1		2	0/2	3
3	前田 梨緒 中谷 さくら	日本学連	明治大学	④	④		2/2	1

C	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	原口 美咲 宮前 希帆	京都府	ワタキューセイモア		④	④	2/2	1
2	岩元 愛美 服部 七海	日本学連	神戸松陰大学	1		④	1/2	2
3	天間 麗奈 中谷 ももこ	宮城県 兵庫県	東北高校 須磨学園高校	2	3		0/2	3

D	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	G差	順位
1	天間 美嘉 左近 知美	日本学連	日本体育大学		④	3	1/2	+2	1
2	上野 小町 藤城 みちる	東京都	ナガセケンコー	1		④	1/2	-1	2
3	長谷川 憂華 辻倉 奈津	京都府	ワタキューセイモア	④	2		1/2	-1	3

男子 準優勝～第3位



準優勝

内本 隆文・上松 俊貴 (NTT西日本)



第3位

橋場 柁一郎・菊山 太陽 (法政大学)



※同じく第3位の林佑太郎・長江光一ペア (NTT西日本) は諸事情により撮影ができませんでした

女子 準優勝～第3位



準優勝

高橋 惇・岩倉 彩佳 (どんぐり北広島)



第3位

天間 美嘉・左近 知美 (日本体育大学)



第3位

前田 梨緒・中谷 さくら (明治大学)



上松 俊貴

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



上松俊貴選手使用
ソニックグリーン

SONICBLOW
ソニックブロー



内田理久選手使用
ブローブラック

内田 理久

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



GOSEN®

飛びも新次元へ



far beyond ordinary

GEOBREAK
OFFICIAL WEB SITE



2nd GENERATION

GEOBREAK

50^{1/8} / 50⁵ / 50^V

ジオブレイク50バーサス・50S・50V / ¥23,100(税込) / 2024年2月中旬発売予定 / 日本製

COUNTERBALANCE UNIT

GYROBURST
SYSTEM 2.0

-SERVO FILTER-

www.yonex.co.jp

f YONEX JAPAN

X yy_softtennis

ig yonex_jp



令和7年度 小中学生登録人口 推進会議

報告



本会議は、少子化が進行するわが国において、ソフトテニスを継続してくれる小中学生の登録人口増加に向けた課題を明確にし、その解決方法を検討し、ソフトテニスプロモーション案を策定することを目的として開催されました。今回はカテゴリー分科会で行われた「中学生部会」の内容について紹介いたします。

カテゴリー分科会

1. 現状報告と課題・問題点

- ・クラブチームは勝利至上主義で楽しむ環境がない。
- ・クラブチームの場合、保護者がコートを確認する等の負担が大きい。
- ・連盟によっては普及対策の組織があり予算も組まれている。
- ・小さい町のほうが移行は早く、規制も緩和されているが、大きな市・町は制約が強く、地域クラブができづらい。
- ・クラブ移行によって教員のモチベーションが低下し、指導者が減少。指導者が揃わないとクラブができない。特に過疎地域の指導者確保は喫緊の課題。高齢の指導者にコーチ1の取得は厳しい。
- ・教員でない一般のコーチが仕事の休日のみで大勢を教えるのは難しい。現在指導にあたっている教員をいかに引き留めるかが重要。
- ・市町村が主体となって運営するクラブは活動場所を確保できるが、個人で立ち上げたクラブは学校のコートを借りづらい等、活動場所の確保が困難。
- ・大会運営の担い手がない。

2. 各地域の普及に関する課題の解決策

1) 地域との関わり

- ①コミュニティスクールとして廃部になった学校の

小学生部会

- コートや施設を共有する(ただし、維持費などの予算や管理をどこで行うか決めておくことが必要)。
- ②民間とのタイアップ大会の企画を増やしていくことで、資金面の援助や大会参加者の満足度向上につなげる。

2) 指導者の確保

- ①市町村対抗戦などを行い、かつてのプレーヤーの中から指導者を発掘する。
- ②コーチ1のハードルが高い(費用・時間・年齢)ため、日本連盟が独自の基準を作ることによって資格を得られやすくする必要がある。
- ③部活動指導員のマッチングアプリを導入したらどうか。
- ④報酬面の充実や資格取得の支援などを行うべき。

3) 広報活動

- ①メーカーと連携してソフトテニスのコマーシャルを作成する。
- ②小学校・中学校向けのポスターを作成する。
- ③マスコットキャラクター「そふていー」を使って子供と保護者たちも取り込む。
- ④会員登録することによって割引などの特典が得られるようにする。

4) レクリエーション

- ①競技志向と楽しむ志向が両立するような大会の開催。スピードガン、ホームラン競争、的当てなどイ

ベント形式でエンターテイメント性を高めてスポンサー探しも行う。

画・実施や、SNSなどのメディアを活用した小中学生へのアプローチを強化する。

3. 日本連盟への要望

- ・普及に対する本部を作ってほしい。また各都道府県連盟に普及プロジェクト立ち上げに関する依頼文書を出してほしい。
- ・活動場所の確保について、日本連盟から市町村の教育委員会に何らかの通達はできないか。
- ・クラブ設立に対する補助をお願いしたい。
- ・トップ選手のプレーを見て触れ合う機会がほしい(ナショナルチーム選手の派遣)。

課題まとめ

1. 普及推進本部(普及委員会)の立ち上げ

日本連盟だけでなく、都道府県連盟においても普及委員会の立ち上げを要請する。(立ち上げマニュアルの作成)

2. ソフトテニスの楽しさを伝える普及活動

親子ソフトテニス大会などのお楽しみイベントの企

3. 指導者の確保

教員指導者をいかに引き留めるか。また、指導者資格取得の基準見直しと講習会実施機会を増やすことによって一般指導者を確保する。

4. 活動場所(コート)の確保

中学校のテニスコートを日中開放し有効活用する仕組みを検討する。

5. 地域密着クラブの立ち上げ

各都道府県・地域に応じた多様な地域クラブを構築してゆく。

6. 今後の小中学生登録人口推進会議実施に向けた改善点

- ①小学生部会と中学生部会が意見交換する時間を設け、お互いが理解し合う会議とする。
- ②都道府県連盟の理事長レベルにも参加いただき、普及に関する情報共有を行う。

日本で生まれたボールを未来へつなぐ。

SINCE 1934



Soft-tennis ball
ケンコーソフトテニスボール
(公財)日本ソフトテニス連盟公認球



Baseball
ケンコーボール
(公財)全日本軟式野球連盟公認球



Softball
ケンコーソフトボール
(公財)日本ソフトボール協会検定球

KE  **KO**
BALL

ナガセケンコー株式会社
www.nagase-kenko.com





埼玉でソフトテニスキッズアカデミーが開催!



(公財)日本ソフトテニス連盟が策定・推進している「**使命 (Mission)**」「**目指す未来 (Vision)**」「**大切にする価値観 (Value)**」(以下MVV)。このMVVに関連したイベントが各地で開かれています。今回は、埼玉県で開催されたキッズアカデミーを紹介します。

1月12日、埼玉県上尾市の上尾スポーツ総合センターで「ヨネックスソフトテニスキッズアカデミー」が開催されました。

ヨネックス(株)の協力により開かれたイベントは、4歳から10歳までの子供を対象にしたイベントで、今回は40名が参加。ゴールデンエイジと呼ばれる10歳以下の子供たちの身体や神経回路の発達具合を考慮した指導プログラムで、参加した子供達は短いジュニア用ラケットやスポンジボールを使って楽しく安全な時間を過ごしました。



イベントに参加した皆さん

(公財)日本ソフトテニス連盟が策定・推進しているMVVとは?

(公財)日本ソフトテニス連盟は、これまでソフトテニス競技の普及と強化を推進し、多くの成果を上げてきました。

しかし、社会環境の変化やスポーツに対する価値観の多様化に伴い、組織の役割や求められる使命も変化しています。このような中、関係者が共通の価値観を持ち、一丸となって活動を進めるためには、連盟としての「**使命 (Mission)**」「**目指す未来 (Vision)**」「**大切にする価値観 (Value)**」を明確にする必要があります。

そこで、改めて本連盟の存在意義を再定義し、競技のさらなる発展と社会への貢献に向け、その指針として「MVV」を策定します。この「MVV」を通じて、ソフトテニスを楽しむすべての人々とともに、次世代につながる新たなステージへと歩んでまいります。

使命 (Mission)

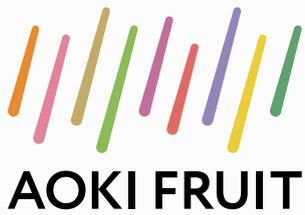
日本発祥のソフトテニスを継承・発展させ、誰もがこのスポーツを通じて自らの人生をデザインできる社会を築く

目指す未来 (Vision)

ソフトテニスがもっと身近になり、日常につながる新しいライフスポーツへ

大切にする価値観 (Value)

「開かれた対話」
「多様性の力」
「時代を超える挑戦」
「公正な判断と対応」
「持続可能な運営」



果物のある生活を。



青木フルーツ株式会社

フルーツバー事業

185 店舗
北海道 7店舗 東北エリア 19店舗 関東エリア 61店舗
北陸・甲信越エリア 14 店舗 東海エリア 31 店舗 近畿エリア 29 店舗
中国エリア 7店舗 四国エリア 5 店舗 九州・沖縄エリア 12 店舗



フルーツタルト&カフェ事業

15 店舗
福島県 8店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
埼玉県 1店舗 東京都 3店舗 神奈川県 1店舗



フルーツジュース&デリ事業

1 店舗
東京都 1店舗



フルーツショップ事業

7 店舗
福島県 4店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
東京都 1店舗



令和7年度

ランキング選手名簿

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟

総合男子				総合女子			
1	橋場 柊一郎 菊山 太陽	日本学連	法政大学	1	高橋 俣佳 岩倉 彩	広島	どんぐり北広島
2	上岡 俊介 丸山 海斗	京都大 大阪	U p R i s e o n e t e a m	2	天間 美嘉 左近 知美	日本学連	日本体育大学
3	内本 隆文 上松 俊貴	広島	N T T 西 日 本	3	原口 美咲 宮前 希帆	京都	ワタキューセイモア
4	片岡 暁紀 黒坂 卓矢	日本学連	日本体育大学	4	浪岡 菜々美 久保 晴華	東京	ナガセケンコー
5	矢野 颯人 内田 久理	広島	N T T 西 日 本	5	前田 梨緒 中谷 さくら	日本学連	明治大学
6	林 佑太郎 長江 光一	広島	N T T 西 日 本	5	天間 麗奈 中谷 ももこ	宮城庫	東北高校 須磨学園高校
7	品川 貴紀 早川 和宏	福井	福井県庁	7	長谷川 憂華 辻倉 奈津	京都	ワタキューセイモア
8	浅見 竣一朗 安達 宣	日本学連	早稲田大学	7	小吉 愛美 田 潘奈	東京	ヨネックス
9	阪本 峻将 池口 季将	京都	ワタキューセイモア	9	上野 小町 藤城 みちる	東京	ナガセケンコー
10	中村 悠峰 岡田 侑也	日本学連	明治大学	10	岩元 愛美 服部 七海	日本学連	神戸松蔭大学

社会人男子				社会人女子			
1	内本 隆文 上松 俊貴	広島	N T T 西 日 本	1	原口 美咲 宮前 希帆	京都	ワタキューセイモア
2	上岡 俊介 丸山 海斗	京都大 大阪	U p R i s e o n e t e a m	2	小川 木乃花 清水 麻美	福島	ダンロップ
3	林 佑太郎 長江 光一	広島	N T T 西 日 本	3	小吉 愛美 田 潘奈	東京	ヨネックス
3	阪本 峻将 池口 季将	京都	ワタキューセイモア	3	浪岡 菜々美 久保 晴華	東京	ナガセケンコー
5	齋藤 翔一 桑山 信	埼玉	日本信号	5	大津 櫻海 藤井 七海	岐阜	太平洋工業
5	矢野 颯人 内田 久理	広島	N T T 西 日 本	5	木原 那菜 木原 菜菜	東京	ナガセケンコー
5	伊藤 幹要 米澤 要	東京	ヨネックス	5	小松崎 菜代 縄田 愛実	福島	ダンロップ
5	本倉 健太郎 広岡 宙	広島	N T T 西 日 本	5	前角 彩菜 源川 耀	新潟	ヨネックス新潟

男子 35				女子 35			
1	中本圭哉 小見樹	福井 群馬	福井県庁 氷安中クラブ	1	伊佐久美子 三宅一美	東京	杉並文化クラブ 葛飾クラブ
2	鬼頭貴之 真柄壮太郎	山口	山口教員クラブ U B E	2	谷口翔子 吉崎香奈絵	京都	クレインズクラブ B - J O K E R
3	丸山秀樹 児玉浩太郎	長崎	MARU SPORTS L E G A R Q	3	寺田理沙 佐伯麻里	北海道	なんせんす
4	小嶋建輝 村山浩平	熊本 長崎	煌 長島インターナショナル	3	若狭恵理佳 池田さやか	北海道	なんせんす S A K U R A S T S

男子 45				女子 45			
1	縄田栄二 吉國公	山口	宇部市役所 山口教員クラブ	1	寺田祥子 渡邊扶佐子	三重 東京	五十鈴クラブ B L U E T A K A X
2	袴田雅也 岡宇知勇	秋田 北海道	能代市協会 C R A N E S	2	山田里美 矢崎美穂	茨城 東京	勝田クラブ 杉並文化クラブ
3	岩永淳 奥村陸矢	広島 福岡	NTT西日本中国 綾小路クラブ	3	前田仁美 平松智美	東京 神奈川	三鷹軟庭クラブ せせらぎクラブ
3	金子敬 大関慎士	京都 香川	宇治市役所 丸亀市役所	3	大川原一美 遠藤百香	新潟 北海道	G E M 三省クラブ

シニア男子 50				シニア女子 50			
1	北野敏明 大津竜二	大阪 愛知	堺連盟 東邦ガス	1	寺田祥子 成田扶美代	三重 大阪	五十鈴クラブ team レジェンド
2	森宗浩 奥山浩史	岡山	プロシードクラブ E N E O S	2	上村知栄子 小谷麻紀	和歌山 大阪	L . C . C . 箕面サングリーン
3	古川敦 岡崎孝俊	千葉 島根	市川クラブ 羽須美連盟	3	小野暁子 三ツ木和子	神奈川 東京	横浜 P S C ミドウクラブ
3	高橋大樹 大下政之	岡山 山口	燦燦会 山口クラブ	3	藤岡友子 奥山奈美	埼玉	岩槻すみれクラブ 浦和テニス

シニア男子 55				シニア女子 55			
1	石井靖浩 今村義美	岡山 香川	E N E O S なかよしクラブ	1	中牟田千恵子 片山順子	福岡	福大クラブ
2	中島通晴 平井勝己	静岡 愛知	浜松市役所 デンソー	2	宮尾真由美 花園安紀	埼玉 東京	所沢ペアート 杉並文化クラブ
3	宇佐美潤 早坂弘	静岡 宮城	F U J I Y A M A ウィナークラブ	3	村岡恵子 佐野るり子	東京	杉並文化クラブ
3	河合徹 田中彰司	岐阜 大阪	多治見クラブ 高槻クラブ	3	中辻孝子 佐々木あゆみ	大阪 愛知	M E W S 岡崎バード

シニア男子 60				シニア女子 60			
1	千野一也 堀越晴夫	東京	たちばなクラブ 板橋倶楽部	1	田中道子 西川淳子	神奈川	横浜レディース むつみクラブ
2	竹内宏明 今井克宏	千葉 東京	船橋クラブ N I K O N	2	打和久美子 神社純子	京都	クレインズクラブ
3	福留明人 井下克也	鹿児島 熊本	郡山クラブ 草	3	高木ひとみ 野口眞美子	愛知	豊田クラブ
3	松山明彦 前田孝明	長崎	音無クラブ L E G A R Q	3	宮路富江 四位良子	東京	N I K O N

シニア男子 65				シニア女子 65			
1	鈴木義之 指宿睦仁	兵庫	西脇クラブ 高丘クラブ	1	大久保祐子 矢野伊知子	埼玉	寄居かたくりクラブ
2	荒木義幸 松本宣博	熊本	苓北クラブ 宇土クラブ	2	稲田次美子 中尾信子	愛媛 大阪	愛媛県レディース協会 フリークラブ
3	松舟智明 岩井英明	愛知	ウイングクラブ	3	今村由美子 谷山由香利	愛知	碧南市協会 豊田 Team YUKARI
3	中野雅弘 佐藤光一	福島	いわきクラブ 二本松市役所クラブ	3	大谷美佐 榎本弘美	徳島 和歌山	阿南クラブ L . C . C .

令和7年度 ランキング選手名簿

シニア男子 70				シニア女子 70			
1	常藤 久正 則志	岡山	瀬戸クラブ	1	岸戸 知恵子	栃木道	サンスポーツクラブ
	中島 哲弥	長崎	大村市協会		尾張 由美子	愛知	札幌白石クラブ
2	松本 俊介	熊本	大松橋クラブ	2	岩原 慶		岡崎レディスクラブ
	井上 良彦	東京	赤門テニス		中田 三千恵子	東京	朝日生命クラブ
3	篠邊 保利	愛知	桜田クラブ	3	藤原 芳子		府中ソフトテニス
	石川 雅利	千葉	桜市川クラブ		片山 あけ美子	岐阜	チーム TAKA
					安藤 高子		スイート大垣

シニア男子 75				シニア女子 75			
1	木藤 勝敏	大阪	大阪OB軟庭会	1	植山 正子	埼玉	浦和けやきクラブ
	豊福 尚弘	大佐	大上峰クラブ		大畑 政子		鴻巣レディス
2	宮崎 敏行	神奈川	大和庭友会	2	佐野 邦子	岐阜	大垣早起会
	高橋 良一		J F E 鉄友会		小里 節子	岐阜	大本巣 S T C
3	栄原 孝一	佐賀	小城協会	3	天明 裕美子	東京	大田支部
	袴田 文雄	秋田	小能代市協会		比嘉 ふみ代		チーム N A R O
3	大森 俊幸	香川	富士クラブ	3	塩谷 智子	愛知	豊橋女子クラブ
	高木 栄治				富山 郁代		すみれクラブ

シニア男子 80				シニア女子 80			
1	三浦 克忠	神奈川	厚木フレンドリー	1	横野 久美子	愛知	すみれクラブ
	有馬 勝正		大和庭友会		渡辺 伸江		すみれクラブ
2	安藤 和男	埼玉	浦和あづまクラブ	2	服部 京子	愛知	すみれクラブ
	高橋 邦彦		上福岡テニスクラブ		近藤 綾子	兵庫	二見クラブ
3	松本 晋二	徳島	徳島庭球倶楽部	3	高羽 邦子	大阪	堺ミルフィーザー
	古澤 周二	徳島	呉クリニック		高山 悦子		東大阪アミー
3	吉川 章登	兵庫	高丘クラブ	3	河合 かつ	愛知	豊川協会
	吉田 登	奈良	生駒市協会		中山 徳美	奈良	奈良クラブ

ミックスダブルス 一般			
1	丸山 海斗	大阪	one team
	天間 麗奈	大宮	東北高校
2	内本 隆文	広島	N T T 西日本
	吉田 滯奈	東京	ヨネックス
3	坂本 朱羽	広島	どんぐり北広島
	中尾 彦斗	日本学連	中央大 学
3	上岡 俊介	京都	U p R i s e
	久保 晴華	東京	ナガセケンコー
5	前田 梨緒	日本学連	明治大 学
	上松 俊貴	広島	N T T 西日本
5	長谷川 憂華	京都	ワタキューセイモア
	池口 季将		
5	矢野 颯人	広島	N T T 西日本
	中谷 さくら	日本学連	明治大 学
5	川崎 浩希	京都	ワタキューセイモア
	宮前 希帆		

ミックスダブルス 35				ミックスダブルス 45			
1	曾我部 卓司	兵庫	兵庫フレンドリークラブ	1	谷 弘樹	和歌山	維 吹
	牛尾 有華		龍野クラブ		久保 陽子		
2	古賀 崇史	和歌山	M O N O L I T H	2	上岡 尚子	広島	堀 池 組
	山本 香織	北海道	S A K U R A S T S		吉長 慎		マ ッ ダ
3	野間 智美	福岡	男 塾	3	岩永 淳	広島	NTT 西日本 中国
	藤田 佑樹				土江 公美子		堀 池 組
3	緒方 貴浩	東京	稲門クラブ	3	小山 慎二	東京	小平クラブ
	山下 幸乃	愛知	豊田 Team YUKARI		三宅 一美		葛 飾 クラ ブ

ミックスダブルス 50					ミックスダブルス 55				
1	北野敏明	大阪	堺連盟	面サングリーン	1	今村義美	香川	なかよしクラブ	
	小谷麻紀					寺田祥子	三重	五十鈴クラブ	
2	浦川真紀	熊本	宇土クラブ		2	宮尾真由美	埼玉	所沢ペアートテニスクラブ	
	木津大幸	大分	S B カワスミ			堀越晴夫	東京	板橋倶楽部	
3	福岡篤彦	和歌山	伊都協会		3	櫻井佳子	愛知	豊田クラブ	
	安藤寿香	奈良	生駒市協会			藤井忠彦		知立連盟	
3	柏木恵太	大阪	team レジェンド		3	稲盛裕	兵庫	尼崎市立尼崎高校OBクラブ	
	成田扶美代					山戸結子	広島	安部クラブ	

ミックスダブルス 60					ミックスダブルス 65				
1	千野一也	東京	たちばなクラブ		1	岩月良弥	愛知	岡崎壮年クラブ	
	鈴木節子		日垂化学			岩月美雪			
2	加藤健治	愛知	葵クラブ		2	相澤真里子	鳥取	東伯クラブ	
	中根治美		岡崎ロングロングクラブ			中井克彦		ハワイクラブ	
3	遠藤正治	北海道	青陽クラブ		3	山本幸輝	奈良	シャープクラブ	
	吉野さおり		札幌 MA クラブ			神野弓子	愛知	すみれクラブ	
3	中野浩二	岡山	ソフト平井		3	天野誠	愛知	岡崎壮年クラブ	
	難波美樹		ソフト浦安			中畑淳子	福岡	北九州クラブ	

ミックスダブルス 70				
1	増田加奈	愛知	岡崎バード	
	高原一郎	大阪	八尾市協会	
2	原三代	岐阜	かがやき	
	高橋一夫	広島	三菱電機福山	
3	新開均	徳島	永遠クラブ	
	伴戸明己	北海道	札幌白石クラブ	
3	本田みな子	島根	津田クラブ	
	渡部良		蒼翠会	

ジュニアシングルス U-14 男子					ジュニアシングルス U - 14 女子				
1	丹羽悠弦	愛知	朝日中学校		1	鈴木陽菜	大阪	昇陽中学校	
2	北野悠真	奈良	王寺ユースクラブ		2	村山由奈	大阪	昇陽中学校	
3	東郷翔太	奈良	王寺ユースクラブ		3	野上怜奈	山口	M ' s	
3	福島諄	兵庫	姫路ジュニアクラブ		3	阿賀優奈	兵庫	相生ジュニアクラブ	

ジュニアシングルス U-17 男子					ジュニアシングルス U - 17 女子				
1	塚本光琉	愛知	岡崎城西高校		1	大武夢菜	福島	西袋中学校	
2	福田喜大	大阪	上宮高校		2	山口優菜	宮崎	宮崎商業高校	
3	荻谷侑磨	奈良	高田商業高校		3	竹田羽花	大阪	昇陽高校	
3	田中暖人	愛知	朝日中学校		3	安保美桜	秋田	A . S T A R . S	

ジュニアシングルス U-20 男子					ジュニアシングルス U - 20 女子				
1	坂口生磨	日本学連	明治大学		1	前川愛生	広島	広島翔洋高校	
2	米川雅翔	日本学連	明治大学		2	佐藤愛	和歌山	和歌山信愛高校	
3	清水駿	日本学連	同志社大学		3	佐藤心美	日本学連	早稲田大学	
3	小山寛晴	日本学連	明治大学		3	宮前希帆	京都	ワタキューセイモア	

ジュニアダブルス U-14 男子					ジュニアダブルス U - 14 女子				
1	北野陽真	奈良	王寺ユースクラブ		1	土橋咲愛	奈良	奈良 LEGENDS	
	東郷翔太					松本結星		飛鳥インドアクラブ	
2	藤井暹尚	兵庫	明石ジュニアクラブ		2	野上怜奈	山口	M ' s	
	辻内碧斗					種山紗和	岡山	就実中学校	
3	宮下裕成	兵庫	姫路ジュニアクラブ		3	杉江優芽	滋賀	大津ジュニアクラブ	
	福島諄					鍛冶本すみれ			
3	菅原志馬	宮城	長命ヶ丘ジュニアクラブ		3	岡島明日奈	大阪	昇陽中学校	
	橋本真志		北宮 P S T C			鈴木陽菜			

令和7年度 ランキング選手名簿

ジュニアダブルス U-17 男子				ジュニアダブルス U - 17 女子			
1	福田 喜大 宮田 大亮	大阪 川 大 香	上 宮 高 校 尽 誠 学 園 高 校	1	柏 村 春 上 花 芹	宮 城 東 北 高 校	東 北 高 校
2	木 原 祐翔 伊 藤 陽聖	香 川 香 川	尽 誠 学 園 高 校	2	山 口 優 中 山 菜 萌	宮 崎 城 宮 崎 商 業 高 校	宮 崎 商 業 高 校
3	丹 羽 悠弦 山 田 隆真	愛 知 愛 知	朝 日 中 学 校	3	鹿 野 叶 古 川 恵 望	大 分 大 分	明 豊 中 学 校
3	村 田 優斗 桐 山 柊介	埼 玉 埼 玉	上 青 木 中 学 校	3	竹 廣 田 瀬 羽花 廣 瀬 礼 衣	大 阪 島 大 阪 島	昇 陽 高 校 広 島 翔 洋 高 校

ジュニアダブルス U-20 男子				ジュニアダブルス U - 20 女子			
1	根 岸 滯紋 野 本 凌生	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学 法 政 大 学 学 部	1	足 利 茉奈 近 坂 優衣	岡 山 岡 山	就 実 高 校
2	小 山 寛晴 森 良 輔	日本学連 日本学連	明 治 大 学 学 部 日 本 体 育 大 学 学 部	2	佐 藤 日香 杉 本 希	兵 庫 東 兵 庫 東 京	東 芝 姫 路 ヨ ネ ッ ク ス
3	川 崎 康平 中 尾 彦斗	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学 学 部 中 央 大 学 学 部	3	原 綾那 松 井 颯花	京 都 京 都	京 都 光 華 高 校
3	浅 見 竣一朗 安 達 一 宣	日本学連 日本学連	早 稲 田 大 学 学 部	3	宮 前 希帆 庭 田 咲 月	京 都 日 本 学 連	ワ タ キ ュ ー セ イ モ ア 國 學 院 大 学

男子シングルス				女子シングルス			
1	上 松 俊貴	広 島	N T T 西 日 本	1	宮 前 希帆	京 都	ワ タ キ ュ ー セ イ モ ア
2	橋 場 柊一郎	日本学連	法 政 大 学	2	中 谷 ももこ	兵 庫	須 磨 学 園 高 校
3	植 田 璃音	奈 良	高 田 商 業 高 校	3	岩 倉 彩佳	広 島	ど ん ぐ り 北 広 島
3	長 江 光一	広 島	N T T 西 日 本	3	佐 藤 愛	和 歌 山	和 歌 山 信 愛 高 校
5	本 倉 健太郎	広 島	N T T 西 日 本	5	上 野 美穂	埼 玉	川 口 市 役 所
5	広 岡 宙	広 島	N T T 西 日 本	5	浪 岡 菜々美	東 京	ナ ガ セ ケ ン コ ー
5	岩 田 皓平	日本学連	日 本 体 育 大 学	5	鈴 木 愛香	新 潟	ヨ ネ ッ ク ス 新 潟
5	清 水 駿	日本学連	同 志 社 大 学	5	濱 島 怜奈	日 本 学 連	國 學 院 大 学

大学男子				大学女子			
1	片 岡 暁紀 黒 坂 卓矢	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学	1	前 田 梨緒 中 谷 さくら	日本学連 日本学連	明 治 大 学
2	中 村 悠峰 岡 田 侑也	日本学連 日本学連	明 治 大 学	2	天 間 美嘉 左 近 知美	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学
3	浅 見 竣一朗 安 達 一 宣	日本学連 日本学連	早 稲 田 大 学	3	細 田 美帆 高 橋 ひかる	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学
3	佐 藤 駿丞 守 山 湧叶	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学	3	大 橋 玲雨 青 松 淑佳	日本学連 日本学連	明 治 大 学
5	根 岸 滯紋 斎 藤 恭平	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学	5	佐 藤 心夕 青 木 夕佳	日本学連 日本学連	早 稲 田 大 学
5	飯 田 航仁 吉 村 拓海	日本学連 日本学連	國 學 院 大 学	5	鈴 木 心菜 庭 田 咲月	日本学連 日本学連	國 學 院 大 学
5	鈴 木 亮太郎 関 川 結斗	日本学連 日本学連	中 央 大 学	5	松 岡 琴美 向 山 せら	日本学連 日本学連	日 本 体 育 大 学
5	武 市 大輝 中 尾 彦斗	日本学連 日本学連	中 央 大 学	5	岩 元 愛美 服 部 七海	日本学連 日本学連	神 戸 松 蔭 大 学

高校男子				高校女子			
1	亀 安 隼巨 関 口 光希	香 川 香 川	尽 誠 学 園 高 校	1	天 間 麗奈 佐 藤 紗空	宮 城 宮 城	東 北 高 校
2	山 本 一輝 笹 川 瑛	香 川 香 川	尽 誠 学 園 高 校	2	原 綾那 西 村 ひよ	京 都 京 都	京 都 光 華 高 校
3	植 田 璃音 荻 谷 侑磨	奈 良 奈 良	高 田 商 業 高 校	3	高 住 莉舞 久 野 凧	広 島 広 島	広 島 翔 洋 高 校
3	木 原 祐翔 伊 藤 陽聖	香 川 香 川	尽 誠 学 園 高 校	3	柏 村 春 上 花 芹	宮 城 宮 城	東 北 高 校
5	萩 原 埴祐 川 内 聡一郎	鹿 児 島 鹿 児 島	鹿 児 島 商 業 高 校	5	太 田 倫花 松 井 颯花	京 都 京 都	京 都 光 華 高 校

令和7年度 ランキング選手名簿

5	塚山 本光 琉 田健太郎	愛知	岡崎城西高校	5	足利 菜奈 近坂優衣	岡山	就実高校
5	三田 勇人 西山晴	高知	明德義塾高校	5	塚前 七海 前川愛生	広島	広島翔洋高校
5	阿部 堯泉 高澤	石川	能登高校	5	杉原 澄郁 松本唯	佐賀	嬉野高校
9	原田 興勇 神藏悠月	神奈川	東海大相模高校	9	栗田 みらい 山田蒼子	山形	羽黒高校
9	水木 汎弥 松田拳	宮城	東北高校	9	林川 美心 平川奈美	広島	広島翔洋高校
9	齋藤 大貴 奥田向陽	茨城	霞ヶ浦高校	9	佐藤 愛凜 佐々木真	和歌山	和歌山信愛高校
9	福見 優心 林寿李	高知	明德義塾高校	9	西村 奏音 柴原鈴	長崎	長崎商業高校
9	松永 凌二 荻野永	岡山	岡山南高校	9	天野 莉子 千葉美空	和歌山	和歌山信愛高校
9	大塚 陸玖 森平蓮心	群馬	高崎商業高校	9	鎌倉 有希 井口美月	愛知	岡崎城西高校
9	丹羽 真音 鳴海優	愛知	岡崎城西高校	9	中山 萌 根岸ゆず	宮城	東北高校
9	池部 綾亮 宮田	香川	尽誠学園高校	9	松井 文音 栗原みのり	広島	広島翔洋高校

中学男子					中学女子			
1	村山 優斗 桐山柊介	埼玉	上青木中学校	1	大武 姫菜 大武夢菜	福島	西袋中学校	
2	丹羽 悠弦 山田真隆	愛知	朝日中学校	2	鍛冶田 芽依 高田美滴	奈良	奈良まほろばクラブ	
3	田中 暖人 杉田星	愛知	朝日中学校	3	村山 由奈 土持風華	大阪	昇陽中学校	
3	赤金 泰河 宇田川成	東京	清明学園中学校	3	北見 莉子 椎名梨香	千葉	横芝中学校	
5	鈴木 佐祿 別符都	栃木	野木中学校	5	玉川 ひかり 浅野琉	宮城	北仙台中学校	
5	北野 陽真 東郷翔太	奈良	王寺ユースクラブ	5	石田 愛こ 佐藤桜	新潟	新潟 UCHINO	
5	柴崎 雄斗 大平真	高知	明德義塾中学校	5	内田 優菜 原田いち	埼玉	芝東中学校	
5	小吉 歩大 森島悠里	埼玉	上青木中学校	5	平松 菜月 山田ゆり	大阪	昇陽中学校	

小学男子					小学女子			
1	菅原 志馬 橋本真志	宮城	長命ヶ丘ジュニアクラブ 北宮 P S T C	1	渡辺 優実 松本倫佳	福島	テニ研ジュニア 相馬STジュニアクラブ	
2	宮下 裕成 福島諄	兵庫	姫路ジュニアクラブ	2	中川 心愛 阿賀優奈	兵庫	伊丹ジュニアクラブ 相生ジュニアクラブ	
3	設楽 旭希 齋藤聖垂	栃木	芳賀クラブジュニア	3	永井 紫月 田中望羽	神奈川	綾瀬チャレンジ	
3	藤井 暹尚 込内碧斗	兵庫	明石ジュニアクラブ	3	本庄 明莉 大杉紗矢	京都	八幡スポーツ少 クレイスポ少	
5	田浦 潤人 平野大	兵庫	淡路ジュニアクラブ	5	工藤 那南 松上ともか	和歌山	田辺 S T C	
5	佐々木 達馬 渡邊遙士	宮城	河北クラブ 白石協会	5	木田 蒼唯 筒井希華	香川	丸亀スポーツ少 綾川ジュニアクラブ	
5	藤原 颯介 三原輝	東京	F S T A	5	高林 さつき 森島紗良	埼玉	皆野ジュニア 杉戸ジュニアテニス少	
5	吉田 悠人 雲井遥	京都	クレイスポ少	5	杉江 優芽 鍛冶本すみれ	滋賀	大津ジュニアクラブ	



Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。



カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置 AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。



レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。



リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。



運営本部会議 報告

(令和7年10月～令和8年2月)

運営本部長 清水 諭
(公益財団法人日本ソフトテニス連盟副会長)

令和7年度第13回から第21回まで、下記の通り開催された運営本部会議の概要を報告します。

1. 構成員

清水諭副会長(本部長)、大島洋子副会長(副本部長)、佐藤健司専務理事(副本部長)、運上琢諭管理本部長、加藤育広事業本部長、蛭田香名子マーケティング本部長、加藤石根理事(財務委員長・デジタル委員長；第20回まで)、高井志保理事(強化委員会委員長)、神崎公宏顧問(前副会長)、安藤正美参与(前理事)、荒木朋子事務局長

2. 開催日

第13回：令和7年10月9日(木) 18:00～21:00
(オンライン)

第14回：令和7年10月23日(木) 18:00～21:00
(オンライン)

第15回：令和7年11月13日(木) 18:00～21:00
(オンライン)

第16回：令和7年12月4日(木) 18:30～21:00
(オンライン)

第17回：令和7年12月18日(木) 18:30～20:30
(オンライン)

第18回：令和8年1月8日(木) 18:00～20:50
(オンライン)

第19回：令和8年1月15日(木) 18:30～23:20
(オンライン)

第20回：令和8年1月29日(木) 18:30～20:40
(オンライン)

第21回：令和8年2月13日(金) 18:30～22:25
(オンライン)

3. 話し合われてきたテーマ

(1) 令和8年度事業計画の策定について

・特に、以下の方針を軸に事業計画を立てることにしました。

- 1) 新たな委員会の設置等による普及活動の促進
- 2) 日本連盟内外における壁を越えたコミュニケーション、情報交換・交流の活発化
- 3) マーケティング活動の拡充(特に全日本選手権大会に着目して)
- 4)

STリーグの改革 5) 国際関係の拡充 6) ガバナンスコードに見合った運営体制の強化 7) 業務のDX化 8) 持続的活動に向けた環境整備とアピール

(2) 普及計画委員会の設置について

・「日本発祥のスポーツであるソフトテニスを次世代に継承し、社会に貢献する」(普及計画のミッション)ことを進めるためには、小学生・中学生のみならず未就学児童に対する普及活動を行う必要があります。学校運動部に依存した従来の普及活動から、地域社会を基盤にしたソフトテニスの環境を構築することを目的とし、日本連盟が普及計画を立て実践していきます。

(3) スポーツ団体ガバナンスコード適合性審査への対応について

・スポーツ団体ガバナンスコード適合性審査に対応し、特に「項目2：人材の採用及び育成計画」と「項目5：評議委員の多様性の確保」について、具体的な数値目標を決めて、対応することにしました。

(4) 令和8年度天皇杯・皇后杯全日本選手権大会における参加ペア数の見直しについて

・真の日本一を決める最高峰の大会と位置づけると同時に、「見せる」大会にするための企画を練り、今まで以上にスポンサーを獲得し、収益を上げる大会とします。そのため、雨天でも3日間で試合消化が可能、かつ最終日は男女ベスト4(準決勝)から有明コロシアムで開催できる男女各128ペアを基準としました。

(5) 次期役員選考について

・令和6年度の役員改選は、「スポーツガバナンスコード」に則り、理事会における外部理事の目標割合(25%以上)、及び女性理事の目標割合(40%以上)を基本として進めました。令和8年度の役員改選についてもこれらの目標割合に適応するように進めま

す。また、令和10年度の役員改選においては、理事数の削減や多様な人材による評議員会の構成に向けて令和9年から準備をすることとしています。

(6) 国際関係の構築に向けた施策について

- ・次期アジア競技大会開催国であるカタール、サウジアラビアに対し、現地邦人や外務省あるいはJICAと連携した普及活動を行っていきます。
- ・愛知名古屋2026アジア競技大会を機に、ラケット、ボール、空気入れ等をハンドキャリーで各国に持ち帰ってもらうことを念頭に、メーカー、支部等に募集をかけ、用具を集める活動を行います。

(7) 全日本選手権大会等における正確なジャッジ等に向けた取り組みについて

- ・VARシステムの稼働等を検討し、そのために実技研修会を実施するなどを考えます。また、電子スコアボードのほかテクノロジー化を進めることを検討していきます。

(8) ルールの改訂に伴う規程等の改訂について

- ・公認審判員規程、審判委員選考規程、公認審判員規程施行細則を改訂します。
- ・ラケットにおける公認マークプリントの廃止に伴い、令和8年度の日本連盟主催大会からコイントスを導入します。
- ・審判委員会規程を改訂し、「ハンドブック」を「ルールブック」に変更します。

愛知名古屋2026アジア競技大会は、ソフトテニス界を国内外でさらに発展させる絶好の機会です。運営本部では、さらにソフトテニス界の改革を進めたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。



アカエム140年のルーセント

公認球
最安値!!



2025年10月1日より

ボール値下げでソフトテニス応援続行します!

東日本営業部長
星

ソフトテニユーザー応援

西日本営業部長
源口

物価高でも、ボール値下げで応援続行!
あえて値下げに踏み切りました。
気軽にボールを手にして
ソフトテニスをもっと楽しんでください!

アカエムボール (公認球)
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

改定前:1ダース
~~5,400円~~
(税込5,940円)

改定後:1ダース

4,680円
(税込5,148円)



アカエムプラクティス (練習球)
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

改定前:1ダース
~~4,560円~~
(税込5,016円)

改定後:1ダース

3,840円
(税込4,224円)



実際の販売価格は販売店にご確認ください。

全日本アンダー14男子強化合宿

報告

■2月14日～17日

広島県・広島市 広島広域公園テニスコート他

監督：合田 清志、コーチ：山崎 裕貴、トレーナー：深間内 誠

合宿の目的

- ・全日本の一員であることの理解
- ・人間力向上
- ・コミュニケーション力の向上
- ・成長マインドの醸成
- ・フィジカルの強化への理解
- ・ダブルフォワードへの理解
- ・中間ポジションの強化

合宿の成果

選手20名でスタートした合宿であったが、赤星選手が体調不良のため19名での実施となった。昨年度からの継続選手は2名で、そのうちの一人である丹羽選手がキャプテンに立候補してくれて合宿が始まった。

中野トレーナーによる体力測定から始まり、選手たちは不慣れながらも真剣な表情で取り組んでいた。トレーニングやウォーミングアップ、クールダウンの必要性を理解し、自分の身体と向き合うことの大切さを理解したようである。

2日目の練習には、ナショナルチーム所属の長江光一選手が練習に参加していただき、実践を交えながら指導をしていただいた。ショートラリーやボレーボレーなど普段やっている練習の中に動きをつけながら意味を持たせた練習に、選手たちは目を輝かせていた。ダブル

フォワードへの挑戦がテーマであるがゆえに、選手たちにはより一層ハードワークが求められ、次の動きを考えながらプレーすることを理解してくれたようだ。こうやって現ナショナルチームの選手が同じコートで指導してくれるということは、U-14選手にとって大変刺激なことであり、一つのモデルケースになり得ると感じた。

また、ミーティングを通して成長マインドを理解し、トレーニングの必要性を感じてくれたようでこれからのさらなる成長に期待したいと思う。

今後の課題

それぞれの所属でダブルフォワードに挑戦する機会が少ないようで、今後の合宿を通してダブルフォワードへの取り組みを加速させていきたい。まだ前衛・後衛という固定観念が強いため、後衛の空中戦に物足りなさを感じたり、ダブルフォワードの形になったときの戦術に選択肢の少なさを感じる。それぞれの担当ポジションでのスキルは高いが、そのスキルをダブルフォワードにどう落とし込んでいくのかが課題だ。それぞれの持ち味を活かしたダブルフォワードの形を模索していきたい。5月の合宿ではダブルフォワードができるだけでなく、ダブルフォワードに対応できるスキルも磨いていきたいと考えている。

「世界の舞台で輝く自分づくりを」をテーマに、成長マインドを身につけ、将来的に日本代表になることを見据えた技術力、人間力の形成を目指していきたい。日本中



全日本 U-14 男子の選手達

から愛され、応援される選手であるために、この時期から人間力を高める声かけを欠かさず行っていく。トップ

選手であることの自覚を促し、ソフトテニス界の代表であることの誇りを持ってもらいたいと考えている。



テニスコートに集合して指導を受ける選手達



練習風景



選手達は長江選手と練習する機会に恵まれた



夜のミーティング風景

活動内容

	2026/2/14 (土)	2026/2/15 (日)	2026/2/16 (月)	2026/2/17 (火)
6:30		散歩	散歩	散歩
6:45				朝食
7:00		朝食	朝食	部屋清掃・退出準備
7:15				
7:30				
7:45				
8:00				
8:15		コートへ移動	コートへ移動	コートへ移動
8:30				
8:45				
9:00		準備	準備	準備
9:15		ウォーミングアップ	ウォーミングアップ	ウォーミング・アップ
9:30				
9:45				
10:00		体力測定 ⑧スパイダーテスト ⑨コート5周走	練習 ダブルフォワードを意識した ショートラリー ボレーボレー 乱打	チーム別で練習 団体戦
10:15				
10:30				
10:45				
11:00				
11:15				
11:30		練習 長江選手による指導		内科問診
11:45			クールダウン	
12:00				
12:15			昼食 身長・体重・皮脂厚測定	昼食
12:30		クールダウン		
12:45				
13:00				
13:15		昼食		セレモニー
13:30	広島駅集合			
13:45	バス移動→神田山荘			
14:00	チェックイン			
14:15	ユニフォーム受け渡し	ウォーミングアップ	自分でウォーミングアップ ゲーム (ダブルス)	バス移動
14:30				解散
14:45				
15:00	コートへ移動	練習 ダブルフォワードに求められる 動きの理解と中間ポジションでの ハーフボレーの技術		
15:15				
15:30				
15:45	準備			
16:00	ウォーミングアップ			
16:15	体力測定			
16:30	①両足ジャンプ ②リズムステップ ③上体起こし ④腕立て伏せ ⑤長座体前屈 ⑥立ち幅跳び⑦握力	体力測定⑨コート5周走 クールダウン	トレーニング・クールダウン	
16:45	クールダウン			
17:00		整理整頓	整理整頓	
17:15				
17:30				
17:45	宿舎移動	宿舎移動	宿舎移動	
18:00				
18:15				
18:30				
18:45	夕食	夕食	夕食	
19:00				
19:15				
19:30				
19:45	入浴	入浴	入浴	
20:00				
20:15				
20:30	ミーティング (多目的室) 担当：合田	ミーティング (多目的室) 担当：山崎	ミーティング (多目的室) 担当：中野	
20:45				
21:00				
21:15				
21:30	終了	終了	終了	
21:45				
22:30	就寝	就寝	就寝	



最終日の団体戦の様子

全日本アンダー14女子合同強化合宿

報告

■2月15日～18日

広島県・広島市 広島翔洋テニスコート、広域公園テニスコート

監督：松崎 法夫、コーチ：海江田 佐奈美、トレーナー：平良 明日香

合宿の目的

- ①日本代表として世界のトップに立つ意識を持たせる
→方法：ナショナルチーム、U-21、U-17と同じ会場での練習や交流をすることで意識を高め、ミーティングにて国際大会に対する自覚を育成する。
- ②人間力を持ち合わせた自立した選手の育成(愛される人間性を身につける)
→方法：他競技で活躍するスポーツ選手の考え方や成功する方程式を学び人間力を高める。
- ③フットワークの強化(足の捌き方でラケットを動かす方法を理解し実践する)
→方法：フットワークを良くする。(素早いステップの習得と足捌きでラケットを動かす方法を理解し実践する)
- ④思考力(先を考える力)を高める
→方法：相手のことや先のことを考える力を身に付けさせるために、考え方についての指導機会を増やす。
- ⑤競り合うことで競技力を高める
→方法：互いに威力のあるボールやテンポの早い打球に対する対応を磨く。
- ⑥ウォーミングアップの方法やトレーニングの方法を学び、自ら継続的に実践できる力を養う
→方法：平良トレーナーからの指導を理解させ合宿中に実践できるようにさせる。また、次回の合宿までの課題を提示してトレーニングを習慣化させる。



全日本U-14女子の選手達

合宿の成果と課題

- ①について：ナショナルチームのプレー見学や実業団チーム(東洋観光)との交流等により、U-14選手としての心構えと高い競技力を目指して志を高く持つことができたと感じる(ほんの少しであるが、ナショナルチームメンバーの質の高いプレーを目の当たりにしたこと、初日と最終日に実業団選手との強化試合ができたことで、良い意識付けになったと感じる)。
- ②について：成功する方程式について学んでもらい、どんな時も「ご機嫌でいる」ことの重要性を理解してもらったと思う。あとは普段の私生活から実践してもらいたいと願う。
- ③について：練習の中で、常に動きを伴うメニューを実践できたことから「フットワークを良くする(細かいステップで早く速く動いて打つ)」ことへの意識付けと、「ボールを打たない時に動きをつくる(予測する)」ことの意識付けを行うことができた。また、フォアハンドのみであるが、足捌きによってボールを打つ動きを理解し実践できた(早速シングルスゲームで実践していた選手がいた)。
- ④について：まず相手の気持ちを考え、先を予想・予測することを指示し、指導現場やミーティングの機会でも実践できているかの確認をさせたことで思考力を高める契機になったと感じる。
- ⑤について：幸運なことに、実業団選手がお手伝いに来てくれたことにより、体格の良い実業団選手に打ち負けないスキルの習得と「負けたくない」との強い思いを持つことができたと感じる。初日の成績は9勝12敗と負け越したが、最終日には15勝12敗と勝ち越すことができた。合宿の成果の表れだと感じている。
- ⑥について：平良トレーナーの手厚い指導により、理解度は高まっていると感じる。今後、毎日取り組むべきトレーニング内容や次回の合宿までの課題も提示されているので、あとは選手が実践して成果を出してくれることを期待したい(定期的にチェックをして実践の様子を確認する予定)。



今回の合宿ではハードコートの練習に励んだ



指導内容を熱心に聞く選手達

合宿を振り返って

今回は、実業団チームとの強化練習ができたことが大きな収穫となった。初日に合同練習会と練習試合を実施し、9勝12敗。最終日も同じように練習試合（ファイナル1ゲームマッチ）を組むことができ、結果は15勝12敗。勝ち越したペアが5ペア、負け越したペアが2ペアという結果であり、初日に比較すると大きな進歩を感じた。

しかしながら、カットサービスへの対応とスマッシュやボレーの安定性が大きな課題であるとする。カットサービスを打つのは上手であるが、返球に関しては未熟である選手がほとんどである。相手ネットプレーヤーを迷わすスキルの向上と考え方を身に付ける必要がある。

また、スマッシュやボレーに関しては、強く打とうとして力むあまり、ジャストミートできないことからボールが弾き出されず「当たり損ない」という状況が生じている。瞬時に軸足を決めて力を生み出し、上半身をリラックスさせて正確にボールをヒットさせるスキルを身に付けることが重要である。腕とラケットで「しなり」を生み

出し、効率よくインパクトに力を伝え、良い音を出してボールをヒットしていきたい。次回の課題としたいと考えている。

私も、先を考える力を身に付けさせる指導法をブラッシュアップさせて次回の合宿に備えたいと考えている。

謝辞

今合宿に際しましては、所属選手の参加につきましてご理解いただき心より感謝申し上げます。「フットワークの向上及び先を考える力を身に付ける。そして人間的な成長」を主なテーマとして実施しました。

また、「ちゃんとしたことをちゃんとやる」という継続することの大切さを伝えました。各人の積極的で継続的な行動によって競技力が向上することを期待しています。

参加しました女子選手たちの今後のますますの活躍を期待して御礼の言葉といたします。ありがとうございました。今後とも日本のソフトテニス界のために力を尽くしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

活動内容

2月15日(日)

14:00 コート集合

・ウォーミングアップ&ボールを使ったトレーニング

●実業団チーム東洋観光との合同練習会

・ショートラリー

・ボレーボレー

・ロングラリー

・ファイナル1ゲームマッチ

・クールダウン

●夕食後、ミーティング(20:00~22:00)

①コンディショニングシート、練習の振り返りシートの説明

②他の人から見られている意識を持つこと
観察することの大切さ等について

③U-14選手として目指すべきものとは…についての講義

④全日本ソフトテニス選手権大会の男子決勝の動画から学ぶもの

⑤テニス選手から学ぶもの(フットワークと戦術について)

2月16日(月)

6:45 朝食

8:00 宿舎発コートへ移動

9:00(～12:00)

・ウォーミングアップ

・「ボールを見る」トレーニング(サイドステップ

で動いて交互に出されるボールをつかんで返す)

・フットワーク各種

①右足1本で打つ ②左足1本で打つ ③コマのように回りながら打つ ④前足を下げて打つ ⑤オープンスタンスⅠ(モーグルステップ) ⑥オープンスタンスⅡ(外足の母指球を回して打つ) ⑦オープンスタンスⅢ(Ⅱの応用で前に跳びながら打つ:アルカラス選手が使う) ⑧後ろ足を引きながら打つ

・クールダウン

13:00(～17:00)

・ウォーミングアップ

・シングルス強化(ファイナルゲーム1ゲームマッチ)

・ダブルスゲーム練習(シングルスの結果を参考にペアリング)

・クールダウン

夕食後、ミーティング(19:30~21:30)

①パフォーマンスピラミッドについて(トレーニングの重要性を伝えるため)

②栄養について(バランスよく食べることの重要性を伝えるため)

③他の人から見られている意識を持つことⅡ

④全日本総合選手権大会の男子決勝の動画から学ぶものⅡ

⑤成功するための方程式について(強運の育て方について)

2月17日(火)

6:45 朝食

8:00 ホテル発コートへ移動

9:00(～12:00)

・ウォーミングアップ

・体力測定

・クールダウン

12:45(～13:15)

・全カテゴリーミーティング

13:30(～14:00)

・団結式(広島市ソフトテニス連盟会長、広島市議会議員、広島市安佐南区区長ご臨席のもと)

14:00(～17:00)

・ダブルスゲーム5ゲームマッチ

・クールダウン

夕食後、内科・整形外科チェック(19:40～)

2月18日(水)

6:45 朝食

8:00 ホテル発コートへ移動

9:00(～12:00)

・ウォーミングアップ

・課題トレーニングの理解と実践

●実業団チーム東洋観光との合同練習会Ⅱ

・ダブルス(ファイナル1ゲームマッチ)

・クールダウン

全日本アンダー17男子強化合宿

報告

■2月17日～20日

広島県・広島市 広島広域公園テニスコート

監督：松口 友也、コーチ：塩崎 弘騎、トレーナー：北村 壘

合宿の目的

- ・全日本チームとしての活動の理解と、目標設定の確認（国際大会での金メダル）。そのために、必要なマインドセットおよび方法についての提案
- ・選手の自主性や国際大会へ向けての意識づくり
- ・ミックスダブルスの強化
- ・シングルス強化
- ・フィジカルの強化
- ・WFの強化
- ・WBの強化
- ・戦略の共有

合宿の成果

広島県安佐南区にて実施されたU-17の合宿には、17名の選手が参加。本合宿では、「次世代の日本を背負う選手となる」をミッションとし、競技力の向上のみならず、日本代表としての在り方を総合的に高めることを目的に取り組んだ。

まずメンタル・プロソフィーの面では、日本代表としての自覚ある立ち振る舞い、行動指針の確立、そして“哲学”の姿勢を各選手が主体的に持つことを促した。競技面だけでなく、日常生活やチーム内での振る舞いにおいても高い基準を求め、自ら考え行動できる選手の育成を図った。

スキル面では、シングルスにおける時間短縮を目的としたフットワークの改善と、前へ詰めていくアプローチを可能にするためのラリー構成力の強化に取り組んだ。単なる技術練習にとどまらず、意図を持った配球と展開力の向上が見られた。戦略面においては、「攻撃」「通常」「緊急事態の回避」という3局面の整理に加え、相手のミスを誘発することを見据えた「未来から逆算するプレー創出」の思考を共有した。状況判断力とゲームメイク力の向上につながる内容となった。

フィジカル面では、U-17カテゴリーとしては初めて

器具を用いたトレーニングを導入し、半日かけて実施した。正しいフォームの習得と身体への理解を深める機会となり、競技パフォーマンス向上の土台づくりに着手できたことは大きな成果である。さらに、競争意識の強化にも重点を置いた。同年代の中でフル代表まで残る選手が極めて限られている現実を共有し、そこへ到達するためには日常生活の過ごし方から競技への向き合い方まで、自らの在り方を落とし込む必要があることを伝えた。仲間意識を大切にしながらも、より高みを目指す健全な競争環境の醸成を図ることができた。

今後の課題

本合宿において、メンタル・スキル・戦略・フィジカル・競争意識の各側面で一定の成果は見られたが、最大の



屋内のハードコートでストローク練習



選手達は屋外のコートでも練習を行った

課題はそれらを「継続」できるかどうかである。

メンタル面では、日本代表としての立ち振る舞いや行動指針を一過性の意識改革で終わらせることなく、日常生活の中に落とし込み続ける必要がある。合宿という特別な環境下だけでなく、所属先に戻った後も同基準を保てるかが重要である。

スキルおよび戦術面においても、時間短縮のフットワークや前へ詰めるラリー構成、さらには局面の整理に基づいた戦術思考を、試合の中で無意識レベルまで再現できる状態に高めることが求められる。そのためには自ら考えトライし、フィードバックの循環を継続し、自ら課題を修正できる力を養う必要がある。

フィジカルについては、器具を用いたトレーニングを単発で終わらせず、正しいフォームと目的意識を持った継続実施が不可欠である。成長期にあるU-17世代だからこそ、計画性を持った積み上げが将来のパフォーマンスを左右する。また、競争意識の強化についても、合宿中の刺激だけで満足するのではなく、自身の生活習慣・練習態度・準備力にまで落とし込み、日々の選

択を変え続ける姿勢が求められる。同年代の中で抜きん出るためには、小さな積み重ねを継続できるかが分岐点となる。

今後は、合宿で得た学びを各所属先でいかに実践し続けられるか、そのフォロー体制の構築も含めて検討していきたい。



練習前にウォーミングアップを行う選手達

活動内容

時間	2月17日(火)	2月18日(水)	2月19日(木)	2月20日(金)
6:30				
7:00	体重測定・朝食	体重測定・朝食	体重測定・朝食	体重測定・朝食
8:15～8:30		練習準備	練習準備	練習準備
9:00		集合写真 8:30～9:20 ウォーミングアップ 9:20～ ボレーボレー 半面形式 ボレーストローク2対2 10:00～ ナショナルシングルス見学 11:00～シングルスに向けたフットワーク練習(U-21 合同小牧コーチ)	ウォーミングアップ・トレーニング(器具あり)	8:30～9:20 ウォーミングアップ 9:20～ ボレーボレー テンポ上げてのストローク 10:30～ ダブルスゲーム ナショナル
12:00		昼休憩	昼休憩	昼休憩
12:30	ホテルに集合・着替え・移動 スタートアップ	13:00～ ウォーミングアップ 13:30～ 半面ストローク シングルス形式	13:00～ ウォーミングアップ 練習・試合 13:45～ シングルス ゲーム 15:30～ ダブルスゲーム リーグ戦 ナショナル U-21	12:30～ ミーティング 13:30～ 広島駅移動 14:00～ 解散
13:45	13:00 結団式 13:45 歓迎式 ウォーミングアップ 体力測定	午前中実施のフットワーク意識して 14:30～ ゲーム シングルス リーグ戦形式 2試合～3試合		
16:30	フットワーク アレーラリー ポジショニングと連動ラリー	ダブルス U-21とゲーム 16:30～制限付き 4マーカー ボレーボレー ニュートラルから必ず移動をずる制限	練習 ボレー・ストローク・ボレー	
17:00	クールダウン・片付け・移動	クールダウン・片付け・移動	片付け・移動	
18:30	食事・風呂	食事	食事	
19:00～20:00		19:30～20:40 ミーティング ナショナルチームとアスリート について 考える。	ミーティング	
20:00～21:00	内科問診 20時	自由時間	自由時間	
21:00	自由時間 ※選手は22:00までに入浴	※選手は22:00までに入浴	※選手は22:00までに入浴	
22:30	消灯	消灯	消灯	

全日本アンダー17女子強化合宿

報告

■2月15日～18日

広島県・広島市 広島翔洋テニスコート、広島広域公園テニスコート

監督：高橋 茂、コーチ：尾上 胡桃、トレーナー：高川 亜紀

合宿練習内容

【ダブルス】

- ・相手のポジションを後ろに下げするためのストローク練習 (高さのある深い球)。
- ・体勢を崩さずボールを後ろから捉えるためのフットワーク。
- ・後ろから前に出るネットプレー。
- ・U-21とダブルスのゲーム練習。

【シングルス】(今合宿はシングルス強化をメインに多くの時間を割いた)

- ・バックストロークのライジングショットを安定して打つためのフットワークとラケットワーク。
- ・カットサービス。
- ・センターへの攻めのスライス (男子ナショナルチームの年間計画)。
- ・状況によっては前に出るプレーのタイミング・攻め方。
- ・カットレシーブからの攻め方・守り方。
- ・シングルスにおけるディフェンスとオフェンスを意識したゲーム形式。

【フィジカルトレーニング】

- ・早朝から縄跳びトレーニングで連続500回を目標に置き、チーム全員が目標達成を目指した。
- ・テニスには予測と判断が必要なため簡単なゲームを実施。
- ・オンコートでは持久力向上を目指し、7分+5分間走を行った。

【合宿ミーティング】

- ・フィジカルトレーニングの意識づけ。
- ・国際大会の船水選手の動画から学ぶ。
- ・オンコート・オフコートの言動。

合宿の成果

男女カテゴリーが揃うという素晴らしい刺激をもらえる環境で改めて選手の気持ち

の高揚も感じられた。

全日本シングルスや社会人に挑戦ができる皇后杯の上位進出も視野に入れて挑戦できる雰囲気を感じられる選手も出てきた。

今後の課題

高い強度のフィジカルをベースにした力強いストロークとショートボールやノーバウンドプレーで相手の時間を奪うプレーの精度を上げていく。

また、次回合宿までには行動面などをより具体的に選手に落とし込めるようにする (日本代表を目指すマインド)。

謝辞

広島県ソフトテニス連盟様やヨネックス様には多大なるサポートをして頂きました。ありがとうございました。



室内コートで練習



全日本U-17女子の選手達

全日本アンダー21男子強化合宿

報告

■2月16日～19日

広島県・広島市 広島翔洋テニスコート、広島広域公園テニスコート

監督：紙森 隆弘、コーチ：小牧 幸二、トレーナー：溝口 英二

合宿の目的

意識改革をテーマにU-21から全日本選手権優勝、アジア競技大会日本代表選手選出を目指すとともに、ナショナルチームへの昇格を目指す。

また、今回の合宿ではナショナルチームを始め、全カテゴリー合同で合宿を行った。新メンバーでの初めての合宿であり、U-21としての目指すべきところの強化方針の確認や共有を図った。

合宿の成果と今後の課題

新メンバーになり初めての合宿で、今回のメンバーは昨年までのU-21のメンバーから半数入れ替わった。

初日に行ったミーティングでは、U-21としての強化方針や目標の確認や共有を行った。選手たちには昨年以上にレベルの高いたくさんの課題を与えた。また、ナショナルチームを始め、全カテゴリーが同じ場所で行えたことでたくさんの刺激を受けることができた。

今回の合宿では3月にハードコートで行われるアジア競技大会代表選考会に向けてのシングルス練習や、ダブルフォワードの練習を中心に行った。特にスピード強化に着目し、時間を奪うことや時間を与えないことを意識した練習を行った。

また、そのために必要なフィジカルトレーニングについても講義を行い、所属に帰って普段から継続して行えるようにトレーニング指導も行った。

トレーナーより

昨年からの継続に加え、新規メンバーも居たため、まずはU-21カテゴリーにおいて目標とするストレン



今回の合宿では大きな大会に向けてシングルス練習やダブルフォワードの練習を中心に行った

指標と、パフォーマンスピラミッドへの理解を深めた。

また、ここからシーズンをベストパフォーマンスで乗り切るために、体力別の養成期間と残存期間を提示し、日々のプログラム作成のヒントを伝えた。2月中にストレングスの記録を取り、報告を受ける予定である。この先、次回の4月、そして、6月末の合宿へ向けて、まずは"見た目"でカラダが変わっていけるよう、サポートを継続していきたい。

謝辞

今回の合宿に際し、日本ソフトテニス連盟、広島県・広島市ソフトテニス連盟には、さまざまな面でお世話になりありがとうございました。また、ヨネックス様を始め、各メーカーの皆様のご協力に感謝して御礼の言葉といたします。

活動内容

2月16日(月)

12:30 集合
ミーティング
13:00 バス出発
13:30 到着
14:00 ドーピング研修
15:00 ウォーミングアップ
ポレーポレー
ショートストローク
ストローク
16:45 クールダウン
17:30 バス出発
19:30 ミーティング
21:00 終了

9:15 体力測定
9:30 ポレーポレー
ストロークから2対2ポレーポレー
10:10 ナショナルチームシングルス
ゲーム見学
11:00 ノーバン1本打ち
高いボール、低いボールの打ち分け
ワンバウンドで左右の1本打ち
12:40 昼食
13:30 ウォーミングアップ
14:00 シングルスゲーム
ダブルスゲーム
16:45 クールダウン
17:20 バス出発
19:40 ミーティング
21:00 終了

2月17日(火)

8:45 ウォーミングアップ
9:15 ショートストローク
2対2ショートストローク
ストローク
11:00 シングルスコース打ち分け
12:00 昼食
12:30 合同ミーティング
13:40 結団式
激励会
15:00 体力測定
16:10 ポレーポレー
ダブルフォワードの練習
2対2ポレーポレー
3対3ポレーポレー
17:20 クールダウン
17:45 バス出発
20:00 コンプライアンス研修
21:00 終了

2月19日(木)

8:40 ウォーミングアップ
9:10 トレーニング指導
9:40 ポレーの待球姿勢
3本ポレー練習
ショートバウンド打ち(フォア・バック)
ダブルフォワードの対応練習
ショートボールからの短いボールの対応練習
足元を狙って打つ練習
胸元を狙って打つ練習
ロビングで頭の上を越す練習
11:40 シングルス練習
12:30 クールダウン
13:00 昼食
13:45 ミーティング
14:00 解散
15:00 残れる選手がナショナルチームとゲーム

2月18日(水)

8:40 ウォーミングアップ

全日本アンダー21女子強化合宿

報告

■2月15日～18日

広島県・広島市 広島広域公園テニスコート

監督：伊加 英隆、コーチ：武元 望美、トレーナー：土井内 友巳奈

合宿の目的

2026名古屋アジア競技大会に向けて、現U-21のメンバーが中心選手となるようナショナルチームと同様のメニューをこなす。また、自分達とナショナルチームとの差を感じ、今後の取り組みにフィードバックさせる。

本番の名古屋アジア競技大会には1人でも多く日本代表に送り出し、全種別金メダル獲得に向けて強化を図る。

合宿の効果と感想

今年度の名古屋アジア競技大会のターゲット選手世代と位置付けており、今回の第1回合宿からナショナルチーム、さらにはU-17やU-14と全カテゴリーで合同合宿ができたことは良かった。

特に、全カテゴリーで結団式が行えたことで、選

手たちのモチベーションが確実に上がった。監督が今年目標（ナショナルチームを上回る成績を獲る）を伝え、合同合宿であるのでスタッフ全員が全選手を注目しているよと付け加え、すぐにでもナショナルチームに追加招集されるくらいの取り組みを期待しますと、投げかけた。それにより、さらなる自覚が芽生え、より一層取り組みに拍車がかかった。これからの活躍を楽しみにしている。

今後の課題

今年度のナショナルチームの大部分がアンダーに所属する年代の選手であるが、U-21の選手たちは自分たちよりも上に見ているようであり、『まだ自分達は…』のような人を押しのけて這い上がっていく気持ちが低いように感じる。

ただ、この合宿を通し、さらに上へという選手が出てきたので温かく見守りたい。今年度のチームは高校生5名、大学1年生2名とまだまだ若い選手が多



全日本 U-21 女子の選手達

いので、合宿の経験を活かし、さらにレベルアップをしてもらいたい。そして、予選会で結果を出せるように頑張ってもらいたい。



今回の合宿はシングルスとダブルスを中心に行った

活動内容

〈フィジカルトレーニング〉

兼平ナショナルチームトレーナー、市山ナショナルチームトレーナーの指導のもと、ナショナルチームと同様のメニューに取り組んだ。

〈ドーピング講義〉

尹先生より、アンチ・ドーピング講義をしていただいた。

〈技術トレーニング〉

シングルス&ダブルスのゲームをメインで行った(U-17と練習ゲームを行った)。

活動内容

	2月15日(日)	2月16日(月)	2月17日(火)	2月18日(水)
6:00				
7:00		散歩 朝食	散歩 朝食	散歩 朝食
8:00		移動/準備	移動/準備	移動/準備
9:00		フィジカル測定 トレーニング	ウォーミングアップ/ フィジカルトレーニング 体力測定	ウォーミングアップ/ フィジカルトレーニング
10:00			市山トレーナートレーニング	練習 (シングルス&U-17ゲーム)
11:00		練習	練習	
12:00		昼食 12:00～ 座学	昼食 12:00～ 整形外科チェック	昼食 12:00～
13:00	12:30 ホテル集合 13:00 バス出発	アンチ・ドーピング講義	全体ミーティング 歓迎会・結団式	解散
14:00	諸準備 ウォーミングアップ/ フィジカルトレーニング	兼平トレーナートレーニング		
15:00		練習 (U-17と練習ゲーム)	練習 (シングルス)	
16:00	練習		ウエイトトレーニング	
17:00	片付け/移動	片付け/移動	片付け/移動	
18:00	入浴	入浴	入浴	
19:00	夕食	夕食	夕食	
20:00	ミーティング	ミーティング	コンプライアンス研修	
21:00				
22:00				

バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品



株式会社

秋 場 徽 章

〒110-0003 台東区根岸4-2-4 2F

TEL03(3873)1955 FAX03(3873)1599

FALS

変わりゆく時代に

変われる強さを。

株式会社 **IFEES**



ホームページ

第61回 九州インドアソフトテニス選手権大会

1月18日 福岡県・北九州市 穴生ドーム

福岡県ソフトテニス連盟

一般男子

A	氏名	県名	所属	1	2	3	4	勝率	順位
1	松本 秀之哉	福岡	M / B A S E		④	④	④	3/3	1
2	山下 叶	福岡	M / B A S E		④	④	④	3/3	1
3	室智輝	大分	ワインクラブ	2	④		1	1/3	3
4	西田 達矢	長崎	十八親和銀行	2	④	④		2/3	2

B	氏名	県名	所属	5	6	7	勝率	順位
5	小副川 忠希	佐賀	小城ソフトテニス協会		④	④	2/2	1
6	武田 知大	佐賀	佐賀クラブ		④	④	2/2	1
7	森山 碧空	熊本	熊本学園大学	3		④	1/2	2
8	岩本 悠輝	熊本	熊本学園大学	3		④	1/2	2
9	佐々木 友輔	鹿児島	ジョイントクラブ	3	3		0/2	3
10	神川 浩大	鹿児島	ジョイントクラブ	3	3		0/2	3

C	氏名	県名	所属	8	9	10	勝率	順位
8	鹿島 鉄平	宮崎	都城商業高校OB		④	④	2/2	1
9	森田 晴紀	宮崎	都城商業高校OB		④	④	2/2	1
10	竹岡 慶	福岡	福岡市役所 久留米クラブ	0		④	1/2	2
11	上津遊 由真	福岡	福岡市役所 久留米クラブ	0		④	1/2	2
12	小浜 翔也	沖縄	チームレガーム	0	2		0/2	3
13	川平 裕也	沖縄	チームレガーム	0	2		0/2	3

鹿島 鉄平
森田 晴紀
宮崎・都城商業高校OB

D	氏名	県名	所属	11	12	13	勝率	順位
11	井口 雄介	宮崎	スマッシュイグチ 日南学園高		④	④	2/2	1
12	中村 匡起	宮崎	スマッシュイグチ 日南学園高		④	④	2/2	1
13	松尾 航希	高校佐賀	嬉野高校	3		3	0/2	3
14	川浪 孝太郎	高校佐賀	嬉野高校	3		3	0/2	3
15	中村 圭吾	福岡	綾小路クラブ	1	④		1/2	2
16	林田 翔	福岡	綾小路クラブ	1	④		1/2	2

E	氏名	県名	所属	14	15	16	勝率	順位
14	福田 海聖	鹿児島	志学館大学		④	④	2/2	1
15	蘭牟田 礼雄	鹿児島	志学館大学		④	④	2/2	1
16	相良 昌慶	福岡	福岡市役所 祇園	3		④	1/2	2
17	緒方 勇門	福岡	福岡市役所 祇園	3		④	1/2	2
18	福地 想人	熊本	熊本学園大学	2	0		0/2	3
19	楠田 啓人	熊本	熊本学園大学	2	0		0/2	3

F	氏名	県名	所属	17	18	19	勝率	順位
17	白石 貴也	大学熊本	熊本学園大学		④	3	1/2	2
18	堀之内 颯汰	大学熊本	熊本学園大学		④	3	1/2	2
19	横尾 友紀	佐賀	佐賀西高校教員 三養基高校教員	2		3	0/2	3
20	川原 佑樹	佐賀	佐賀西高校教員 三養基高校教員	2		3	0/2	3
21	佐田 賢太	長崎	レベゼン長崎	④	④		2/2	1
22	古賀 勇哉	長崎	レベゼン長崎	④	④		2/2	1

G	氏名	県名	所属	20	21	22	勝率	順位
20	松久 銀河	大分	大商鬼魄会		④	3	1/2	2
21	松久 大地	大分	大商鬼魄会		④	3	1/2	2
22	長田 怜大	沖縄	ペンティ	1		3	0/2	3
23	新城 大慎	沖縄	ペンティ	1		3	0/2	3
24	中村 良太	福岡	祇園 綾小路クラブ	④	④		2/2	1
25	奥村 陸矢	福岡	綾小路クラブ	④	④		2/2	1

一般女子

A	氏名	県名	所属	101	102	103	104	勝率	順位
101	田中 なつね	大学熊本	熊本学園大学		2	0	④	1/3	3
102	國司 瑞姫	大学熊本	熊本学園大学		2	0	④	1/3	3
103	森相良	福岡	糟屋クラブ UNITE	④		④	④	3/3	1
104	佐藤 結菜	福岡	糟屋クラブ UNITE	④		④	④	3/3	1
105	古藤 華	中学大分	明豊中学校	④	1		④	2/3	2
106	古川 夢望	中学大分	明豊中学校	④	1		④	2/3	2
107	西米倉 美穂	宮崎	エビス商事	1	1	0		0/3	4
108	米倉 愛理	宮崎	エビス商事	1	1	0		0/3	4

B	氏名	県名	所属	105	106	107	108	勝率	順位
105	岩下 美久	熊本	T O D 菊池都市協会		1	④	④	2/3	2
106	猪古 雛里	熊本	T O D 菊池都市協会		1	④	④	2/3	2
107	瀬戸口 椋	高校宮崎	宮崎商業高校	④		④	④	3/3	1
108	山口 優菜	高校宮崎	宮崎商業高校	④		④	④	3/3	1
109	竹添 すみれ	長崎	ひよらんばい	3	2		④	1/3	3
110	榎田 桃子	長崎	ひよらんばい	3	2		④	1/3	3
111	岡部 百花	大分	日本製鉄大分	2	3	1		0/3	4
112	門松 虹	大分	日本製鉄大分	2	3	1		0/3	4

C	氏名	県名	所属	109	110	111	勝率	順位
109	岩坪 夏歩	鹿児島	GENKIベアーズ カトレアクラブ		1	3	0/2	3
110	才田 麻奈	鹿児島	GENKIベアーズ カトレアクラブ		1	3	0/2	3
111	我喜屋 春華	沖縄	G l e a m	④		④	2/2	1
112	小牧 万里波	沖縄	G l e a m	④		④	2/2	1
113	金海 裕加	福岡	綾小路クラブ	④	1		1/2	2
114	佐野 舞子	福岡	久留米クラブ	④	1		1/2	2

瀬戸口 椋
山口 優菜
高校宮崎・宮崎商業高校

北海道

●第65回 北海道シニア男子インドアソフトテニス選手権大会

2月1日 NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク、北海道立野幌総合運動公園体育館

【45男子】5ペア

1位：成田 竜也・丹羽 暁久(札幌三省クラブ・北見連盟)

【シニア男子50】4ペア

1位：河村 勝・染谷 博(札幌白石クラブ)

【シニア男子60】3ペア

1位：遠藤 正治・寿崎 幸規(札幌青陽クラブ)

【シニア男子65】3ペア

1位：吉本 安男・高橋 健一(北見連盟・旭川暁クラブ)

【シニア男子70】5ペア

1位：郷 友良・大島 道夫(函館ベテランクラブ)

【シニア男子75】4ペア

1位：渡辺 哲雄・御厩 新治(札幌やこぜん・札幌もみじ台クラブ)

【シニア男子80】2ペア

1位：鈴木 充明・坪松 昭(札幌やこぜん)

●第34回 北海道シニア女子インドアソフトテニス選手権大会

2月17日 NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク、北海道立野幌総合運動公園体育館

【45女子】4ペア

1位：三浦 由加・鈴木 みのり(ウイズ旭川・札幌MAクラブ)

【シニア女子55】3ペア

1位：田原 成子・片山 幸恵(札幌若葉クラブ・札幌MCセブン)

【シニア女子60】5ペア

1位：堺 小百合・吉野 さおり(札幌若葉クラブ・札幌MAクラブ)

【シニア女子65】6ペア

▽決勝

福田 美雪・小牧 葉子 ④-2 宮岸 真由美・津田 妙子
(小樽女子クラブ・札幌マインクラブ)(旭川のんびりクラブ・旭川迷球会)

【シニア女子70】7ペア

▽決勝

別府 春美・青木 道子 ④-1 天野 恵美子・西方 マリ子
(ピリカ白老・札幌MAクラブ)(恵庭ソフトテニス協会・苫小牧女子クラブ)

- 1位：宮原 瑠唯華(東京、向原)
- 2位：上倉 穂乃実(栃木、野木Jr)
- 3位：木村 愛望(栃木、今市)
- 3位：黒川 紅稀彩(栃木、今市)

【4・5年生男子】

- 1位：立石 碧夢・松元 颯土(チバ、Unite・浦安)
- 2位：渡邊 颯馬・蓮沼 大晴(千葉、浦安・かずさスマイリーズ)
- 3位：中山 瑛太・浅津 完太(東京、池尻・桜町)
- 3位：長嶋 衣吹・古神子 昊来⑤(千葉、ふれあい・畑沢)

【4・5年生女子】

- 1位：濱 凜佳・室伏 紗遙(東京、稲城)
- 2位：的場 なな・山本 葵(東京、世田谷・向原)
- 3位：笹森 衣吹・佐藤 ひまり(栃木、BCファイターズ)
- 3位：齊藤 結衣・齊藤 芽衣(茨城、美浦Jr)

【3年生以下男子】

- 1位：濱田 大翔・畠中 湊大(東京、高畑・稲城)
- 2位：金久保 諄人・眞中 慶伍(埼玉、杉戸Jr)
- 3位：渡邊 惺太郎・渡邊 陽斗(千葉、浦安)
- 3位：中宅間 結士朗・中村 海心(東京、多摩)

【3年生以下女子】

- 1位：柳町 桃花・櫻井 いろは(茨城、美浦Jr・友部Jr)
- 2位：合田 有里・齋藤 姪衣(埼玉、わかかさ・鳩ヶ谷Jr)
- 3位：相川 瑠璃・佐藤 杏樹(群馬、あかぼり)
- 3位：秋元 柚杏・伊盛 杏奈(千葉、船橋・浦安)

●令和7年度 茨城県ミックスダブルス大会

2月15日 ヒロサワ県西総合公園テニスコート

【35ミックスダブルス】

- 1位：横濱 幸・横山 寛(翼翼クラブ)
- 2位：工藤 祥江・川野辺 拓也(MILD・PRANK)
- 3位：松木田 和明・上羽 千亜紀(日立はくあ・神栖レッドジャイコ)
- 3位：田村 啓輔・田村 万穂(MILD)

【45ミックスダブルス】

- 1位：大賀 さより・鈴木 聡(土浦市ママさんテニスクラブ・日立はくあ)
- 2位：辺見 純子・岡野 学(D'ラヴィッツ・水戸白友会)
- 3位：栗本 正・田口 美和(日立はくあ・日立はまゆう)
- 3位：網野 真弓・荒川 卓郎(勝田クラブ・日立はくあ)

【55ミックスダブルス】

- 1位：清水 道晃・小泉 美恵子(プロテリアル・日立はまゆう)
- 2位：鈴木 秀一・布施 しづ子(プロテリアル・D'ラヴィッツ)

【65ミックスダブルス】

- 1位：青木 誠洋・滝口 ひろみ(日立クラブ・勝田クラブ)
- 2位：五月女 勇・野本 厚子(結城クラブ)
- 3位：蛭田 千代・下妻 利之(水戸千波テニスクラブ・白球会)

関東

茨城県

●第13回 冬季茨城近県小学生ソフトテニス大会

1月31日、2月1日 神栖海浜運動公園テニスコート

【6年生男子シングルス】

- 1位：不破 奏大(埼玉、北坂戸)
- 2位：菅俣 陸斗(栃木、芳賀)
- 3位：三角 晃輔(千葉、レベゼン千葉)
- 3位：近藤 応汰(千葉、きさらづKS)

【6年生女子シングルス】

北信越

長野県

●第14回 全国小学生ソフトテニス大会社行試合

1月12日 松本市信州スカイパークアイネットやまびこドーム

【男子ダブルス】11ペア

▽準決勝

中坪・上條 ④-0 吉池・林
(箕輪オードリー) (丸子・泰阜)
林・高橋 ④-3 堀内・白石
(飯島・下伊那松川) (上田)

▽決勝

中坪・上條 ④-0 林・高橋

【男子シングルス】8名

▽決勝

櫻田 鳳峨 ③-2 太田 佳希
(長野) (長野)

【女子ダブルス】12ペア

▽準決勝

真嶋・西澤 ④-0 中村・阿部
(長野) (箕輪オードリー)
中村・宮下 ④-1 佐藤・五十鈴川
(AZY) (飯島)

▽決勝

真嶋・西澤 ④-3 中村・宮下

【男子シングルス】8名

▽決勝

武田 桃華 ③-1 上條 めい
(朝日) (朝日)

●第45回 長野県高校1年生選抜インドアソフトテニス大会

1月17日 松本市信州スカイパークアイネットやまびこドーム

【男子の部】16ペア

▽準決勝

竹田 真翔・岩村 綾真 ④-2 田中 咲空・荒木 嶺斐
(長野吉田) (上田東)
布川 泰良・飛岡 煌志朗 ④-0 川手 遥斗・森本 煌
(長野俊英) (飯田風越)

▽決勝

竹田 真翔・岩村 綾真 ④-3 布川 泰良・飛岡 煌志朗

【女子の部】16ペア

▽準決勝

南原 葵衣・村田 実優 ④-1 太田 芹・百瀬 緋音
(松商学園) (松本ヶ丘)
田中 愛実・宮下 慶 ④-2 池田 和暖・山口 紗優
(上伊那農業) (上伊那農業)

▽決勝

南原 葵衣・村田 実優 ④-3 田中 愛実・宮下 慶



岐阜県

●第24回 岐阜県小学生ソフトテニスインドア大会

1月17日 池田町総合体育館

【男子】

1位：萬代 爽生・曾我 遼人 (大翔会ジュニア)
2位：船田 康介・成瀬 陽向 (大垣市少年団)

3位：奥富 陽仁・山田 唯翔 (池田町少年団・瑞穂ジュニア)

3位：新海 瑛汰・山路 悠矢 (御嵩ジュニア)

【女子】

1位：山田 明日香・河合 優希 (多治見ジュニア)

2位：山田 鈴乃・大矢 芽依 (多治見ジュニア)

3位：大澤 遥乃・石原 未結 (多治見ジュニア)

3位：内田 來愛・杉本 七海 (池田町少年団)

●第49回 岐阜県ソフトテニスインドア選手権大会

2月1日 東美濃ふれあいセンター

【男子】

1位：立木 雅也・齋藤 龍二 (太平洋工業)

2位：吉田 怜矢飛・加藤 愁人 (中京高校)

3位：波多野 哲也・宮田 裕章 (龍吟庭球会)

3位：嶋崎 佑紀・北島 空季 (中京高校)

【女子】

1位：浅倉 衣里・川口 真歩 (太平洋工業)

2位：大津 櫻・藤井 七海 (太平洋工業)

3位：薮内 祥子・山元 彩加 (太平洋工業)

3位：戸松 暖結・小栗 紗和 (美濃加茂高校)



岡山県

●岡山県技術等級ソフトテニス大会

1月31日 備前テニスセンター、浦安運動公園

【男子中級】

1位：森川・日笠 (岡山南高校)

2位：今田・藤井 (明誠学院高校)

3位：額田・國枝 (明誠学院高校)

3位：山根・野村 (倉敷南高校)

【男子初級】

1位：河崎・笠原 (東岡山工業高校)

2位：因幡・難波 (総社南高校)

3位：片山・長岡 (高松農業高校)

3位：平本・松谷 (倉敷工業高校)

【女子中級】

1位：津留・形山 (岡山南高校)

2位：越智・小栗 (岡山南高校)

3位：岡内・土師 (岡山南高校)

3位：松本・石橋 (高松農業高校)

【女子初級】

1位：鍋谷・板野 (高梁城南高校)

2位：脇本・梶木 (興陽高校)

3位：佐伯・河原 (玉野光南高校)

3位：山内・岩崎 (玉野光南高校)

四

国

徳島 香川
愛媛 高知



徳島県

●全国高校選抜大会四国ブロック予選

1月17日 鳴門アミノバリューホール

【男子1位校リーグ】32校

- 1位：尽誠学園（香川）
- 2位：明德義塾（高知）
- 3位：済美（愛媛）
- 4位：つるぎ（徳島）

【男子2位校リーグ】

- 1位：中村（高知）
- 2位：高松西（香川）
- 3位：脇町（徳島）
- 4位：新田（愛媛）

【女子1位校リーグ】32校

- 1位：済美（愛媛）
- 2位：尽誠学園（香川）
- 3位：富岡東（徳島）
- 4位：明德義塾（高知）

【女子2位校リーグ】

- 1位：脇町（徳島）
- 2位：高瀬（香川）
- 3位：今治北（愛媛）
- 4位：中村（高知）

●四国小学生インドア選手権大会

1月17日 善通寺体育館

【男子】18ペア

▽準決勝

- 嶋田・石川 ③-0 浅野・山本
（徳島） （香川）
- 浪越・谷江 ③-1 榎原・安田
（香川） （香川）

▽決勝

- 嶋田・石川 ③-0 浪越・谷江

【女子】18ペア

▽準決勝

- 井出・山本 ③-2 大西・佐藤
（愛媛） （香川）
- 川下・牧野 ③-0 多田・小野
（愛媛） （香川）

▽決勝

- 井出・山本 ③-0 川下・牧野

●徳島県インドア選手権大会

1月25日 しんきんアリーナ阿南市スポーツ総合センター

【男子】30ペア

▽準決勝

- 岩佐・宮田 ④-3 堀江・細川
（日垂化学・宮田スポーツ） （日垂化学）
- 中川・相馬 ④-3 岡原・神田
（日垂化学・うずしおクラブ） （四国大）

▽決勝

- 岩佐・宮田 ④-0 中川・相馬

愛媛県

●第3回 愛媛県中学生ソフトテニス大会

1月25日 今治市営スポーツパークテニスコート、八幡浜・大洲地区運動公園テニスコート

【男子】12チーム

▽準決勝

- 西条南中学校 ②-0 西条西中学校
- 久米中学校 ②-1 内宮中学校

▽決勝

- 西条南中学校 ②-1 久米中学校

【女子】12チーム

▽準決勝

- 愛大附属中学校 ②-0 北条北中学校
- 近見中学校 ②-0 小野中学校

▽決勝

- 愛大附属中学校 ②-0 近見中学校

●第46回 愛媛県選抜大会

1月25日 今治市営スポーツパークテニスコート

【一般男子】18ペア

▽準決勝

- 藤原 義宏・毛利 伸治 ④-2 武田 恭介・井上 優作
（愛媛にぎたつクラブ・愛風会）（スマッシュセツヤスクラブ）
- 橋本 哉太・竹之内 陵平 ④-1 高本 和昌・小倉 光生
（松山大学） （松山大学）

▽決勝

- 藤原 義宏・毛利 伸治 ④-2 橋本 哉太・竹之内 陵平

【35男子】7ペア

▽決勝

- 立田 康明・山口 悠介 ④-1 眞鍋 一志・玉井 寛
（愛媛にぎたつクラブ・TEIJIN）（フジカンパニーズ・松山ライン会）

【一般女子】6ペア

▽決勝

- 岡崎 心愛・木下 きこ ④-1 西村 美香・小倉 千裕
（篠山中学校） （愛媛にぎたつクラブ・松山ライン会）

●第10回 四国オープン近県小学生ソフトテニス大会愛媛県予選

1月31日 今治市営スポーツパークテニスコート

【男子】47ペア

▽準決勝

- 松本・佐伯 ④-2 井上・菊池
（東予） （新居浜・楽スポ）
- 山本・野間 ④-1 橋本・徳永
（今治S.O.C） （東予）

▽決勝

松本・佐伯 ④-1 山本・野間

【女子】49ペア

▽準決勝

井出・山本 ④-0 山口・重松

(吹揚・今治S.O.C) (北伊予・松山)

徳原・岡崎 ④-0 川下・牧野

(篠山) (東予)

▽決勝

井出・山本 ④-0 徳原・岡崎

高知県

●第13回 高知県シングルスソフトテニス大会

2月1日 INOUE・東部スポーツパークテニスコート

【男子】39名

▽準決勝

榎 竜太郎 ④-1 山中 温人

(高知工科大学) (土佐中学校)

加納 飛羽 ④-2 横田 尊光

(宿毛工業高校) (高知工科大学)

▽決勝

榎 竜太郎 ④-2 加納 飛羽

【女子】12名

▽準決勝

濱田 璃瑠 ④-2 小笠原 想

(土佐女子中学校) (高知道手前高校)

瀬戸 佐友 ④-3 石川 桜楽

(土佐女子高校) (TNT.C)

▽決勝

濱田 璃瑠 ④-2 瀬戸 佐友

【45男子】4名

1位：田中 智大 (小津クラブ)

【シニア男子60】4名

1位：竹内 友克 (ファミリークラブ江陽)

●高知県インドアソフトテニス選手権大会

2月11日 高知県立春野運動公園体育館

【男子】20ペア

▽準決勝

福見 優心・林 寿李稀 ④-1 柴崎 雄斗・大平 庚真

(明德義塾高校) (明德義塾中学校)

百々 哲也・石田 夏稀 ④-2 田代 恭太郎・福見 哉太

(明德義塾高校) (明德義塾中学校)

▽決勝

福見 優心・林 寿李稀 ④-0 百々 哲也・石田 夏稀

【女子】12ペア

▽準決勝

佐藤 由希菜・井上 郁香 ④-0 明神 未来・竹谷 渚

(明德義塾高校・須崎クラブ) (TNT.C)

川口 夕奈・山本 愛結奈 ④-1 瀧本 千宝・坂吉 愛美

(明德義塾高校) (明德義塾高校)

▽決勝

佐藤 由希菜・井上 郁香 ④-3 川口 夕奈・山本 愛結奈

理事会・専門委員会報告

3月5日(木)

運営本部会議(リモート)

3月6日(金)

機関誌部会(リモート)

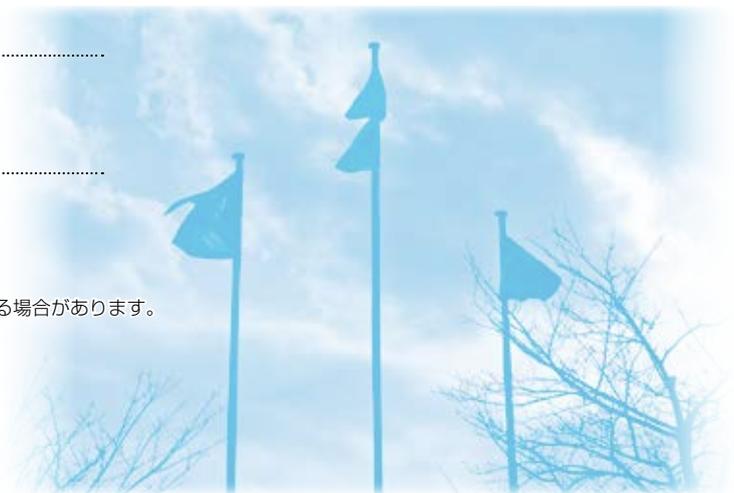
3月12日(木)

競技委員会(リモート)

3月19日(木)

運営本部会議(リモート)

※この情報は2月28日現在のものです、3月以降は変更になる場合があります。



ナショナルチーム所属選手の派遣事業の報告

上記の事業は、ナショナルチーム所属選手とソフトテニス愛好者の交流を通して、トッププレイヤーの技術を選手から学び、技術の向上に励むと共に、ソフトテニスの新たな楽しさを体験していただくことによって登録者人口増加を図る活動の一環として実施されております。

今回は、2月15日に小田原市宮城山庭球場で開催された神奈川県内高校強化選手の練習会においては、ナショナルチーム所属の前田梨緒選手、中谷さくら選手を招いて講習会が実施されました。

神奈川県ソフトテニス連盟の要望により、ナショナルチームで行なっている練習やトレーニングの紹介と練習ごとに見本、そして、意識すべき点や注意点など丁寧に指導していただき、参加選手がわかりやすく、また、興味をもって取り組むことができていました。

なお、実施した内容は、トレーニング（ジャグリング、ペッパーなど）、サービス練習、ボレーボレー、乱打（ロブ、シュート）、前衛後衛に分かれての練習（ストローク、ハイボレーなど）、ゲーム形式（レシープロブから、ダブルフォワードなど）、クールダウンでした。

神奈川県ソフトテニス連盟より

このような機会をいただきありがとうございます。

参加選手にとって、とても良い刺激になったと思っています。神奈川県高体連ソフトテニス専門部として例年行なっている強化練習会ですので、来年度も日程などが合えばお願いしたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。



ナショナルチーム所属の前田梨緒選手と中谷さくら選手を招いて実施された講習会



講習会の参加者とスタッフの皆さん。前田選手と中谷選手を囲んで

埼玉県ソフトテニス連盟創立90周年記念パーティーが開催

埼玉県ソフトテニス連盟の創立90周年記念式典・祝賀会が2026（令和8）年1月24日、さいたま市のTHE MARK GRAND HOTELで挙行されました。

1935（昭和10）年4月1日に埼玉県軟式庭球連盟として発足した埼玉県ソフトテニス連盟（県連）は、昨年90周年を迎えました。

記念式典には、来賓や近隣都県等の連盟関係者など約200名が参加。挨拶に立った吉川洋一・県連会長は、新型コロナウイルス感染症の蔓延など辛い時期があった一方、各年代の県代表選手が全国大会等で継続して活躍するなど明るいニュースがあったと80周年以降の出来事に触れた上で、創立100周年に向けて、ソフトテニス人口の減少を食い止めるべく精力的に活動していく姿勢を示しました。

大野元裕・埼玉県知事が会長を務める埼玉県スポーツ協会の久保正美・専務理事が協会を代表して挨拶。また、安道光二・日本ソフトテニス連盟会長に代わり清水諭・副会長が祝辞を述べました。

表彰式では、県連創立90周年記念表彰として186名の功労者、公益財団法人日本ソフトテニス連盟表彰として2名の支部功労者と1つの優良団体、埼玉県スポーツ協会表彰として1名の功労賞、県連表彰として5名の支部功労賞と8名の優秀監督賞、多くの優秀選手賞について、各表彰・各賞の代表者に賞状と記念品が手渡されました。

受賞者を代表して謝辞を述べた前会長の松本富男・県連顧問は、関係者への謝意を示すとともに、今後も



記念祝賀会で乾杯の音頭をとった森田哲好・関東ソフトテニス連盟会長

生涯スポーツとしてソフトテニスを楽しんでいきたいと語りました。

木村眞敏・県連副会長による閉式の言葉の後、休憩を挟んで記念祝賀会が行われました。

森田哲好・関東ソフトテニス連盟会長による乾杯の発声で始まった祝賀会では、会食・歓談、お楽しみ抽選会と進行し、出席者は美味しい料理と仲間との会話などを大いに楽しみました。長野順一・県連顧問が締めの挨拶を行い、最後に栗原博・県連副会長の閉会の辞で祝賀会は盛会裏に終了しました。



挨拶する吉川洋一・埼玉県ソフトテニス連盟会長



祝辞を述べる清水諭・日本ソフトテニス連盟副会長



受賞者を代表して謝辞を述べる松本富男・埼玉県ソフトテニス連盟顧問

すべての スポーツに エールを

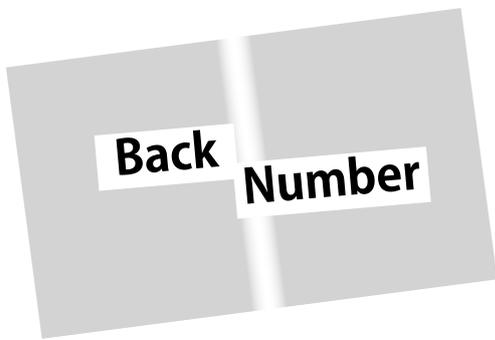
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ





2025年3月号

【表紙写真】

昨年2月2日に大阪で開催された「第70回 全日本インドアソフトテニス選手権大会」。写真は初出場で初優勝を飾った天間・宮前ペア（東北高校・ワタキューセイモア）
(写真提供：ベースボール・マガジン社)

【本誌内容】

第70回 全日本インドアソフトテニス選手権大会／令和6年度 ランキング選手名簿／令和6年度 日本スポーツ協会公認コーチ養成講習会 専門科目講習会(ソフトテニス競技) 報告／2025年のアンチ・ドーピング規定に関して／令和6年度 支部功労者・優良団体紹介 No1、静岡県／Soft Tennis Information 情報コーナー 日本ソフトテニス連盟 創立100周年記念シンボルマークが決定しました！／地区大会・地方大会／支部ニュース／理事会・専門委員会報告／次号予告／2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧



Soft Tennis

2026
4
月号

次号予告

HPは www.jsta.or.jp
メールアドレスは info@jsta.or.jp

全日本アンダー強化合宿報告 第6回 平和カップひろしま国際大会

次号は広島県広島市で開催された各カテゴリーの「全日本アンダー強化合宿」の報告を始め、「第6回 平和カップひろしま国際大会」の結果等を掲載します。お楽しみに！

広告募集中! 毎月30~80万のアクセスがあるホームページ内 機関誌「ソフトテニス」に 広告を掲載してみませんか?
お問合せはこちらまで: kikanshi@jsta.or.jp

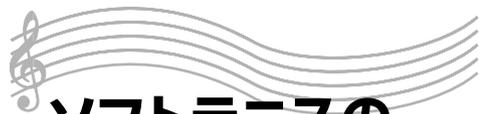
発行日 2026年 3月10日発行
ソフトテニス 第862号(2026年3月号)
発行人 安道 光二
発行所 (公財) 日本ソフトテニス連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 5階
電話 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664
編集 澄田公哉事務所
デザイン 明宏デザイン



2026年度(令和8年度) 大会日程及び開催地一覧

2026.2.28 現在

	大会名	日程	開催地	
主催大会	第33回 全日本シングルス選手権大会	2026年5月15日 金 ~ 2026年5月17日 日	岐阜県 岐阜市	
	第7回 全日本ミックスダブルス選手権大会(一般)	2026年6月6日 土 ~ 2026年6月7日 日	茨城県 北茨城市	
	第7回 全日本ミックスダブルス選手権大会(35歳以上)	2026年6月13日 土 ~ 2026年6月14日 日	茨城県 北茨城市、水戸市 日立市	
	男子71回 女子70回 全日本実業団選手権大会	2026年7月31日 金 ~ 2026年8月2日 日	宮崎県 宮崎市、都城市	
	第54回 全日本社会人選手権大会	2026年8月29日 土 ~ 2026年8月30日 日	大阪府 大阪市	
	第1回 全日本中学生クラブ選手権大会	2026年11月21日 土 ~ 2026年11月23日 月	千葉県 白子町	
	第33回 JOCジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2026年10月24日 土 ~ 2026年10月25日 日	広島県 広島市	
	第30回 全日本シニア選手権大会	2026年10月10日 土 ~ 2026年10月11日 日	高知県 高知市、黒潮町	
	第4回 STリーグ II	2026年10月23日 金 ~ 2026年10月25日 日	京都府 福知山市	
	第33回 全日本クラブ選手権大会	2026年10月24日 土 ~ 2026年10月25日 日	千葉県 白子町	
	第81回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2026年11月6日 金 ~ 2026年11月8日 日	東京都 江東区	
	第4回 STリーグ	2026年12月3日 木 ~ 2026年12月6日 日	愛知県 豊田市	
	STリーグ プレーオフ	2026年12月18日 金 ~ 2026年12月20日 日	広島県 福山市	
	第72回 全日本インドア選手権大会	2027年2月7日	大阪府 大阪市	
	第43回 全日本小学生選手権大会	2027年3月25日 木 ~ 2027年3月28日 日	千葉県 千葉市	
共催大会	第55回 ハイスクールジャパンカップ	2026年6月26日 金 ~ 2026年6月28日 日	北海道 札幌市	
	西日本シニア選手権大会	2026年6月20日 土 ~ 2026年6月21日 日	香川県 高松市	
	第80回 西日本選手権大会	2026年7月4日 土 ~ 2026年7月5日 日	徳島県 徳島市、阿南市	
	第81回 東日本選手権大会	2026年7月18日 土 ~ 2026年7月19日 日	山形県 山形市、天童市 酒田市	
	全日本高校選手権大会(女子)	2026年7月31日 金 ~ 2026年8月3日 月	京都府 福知山市	
	全日本高校選手権大会(男子)	2026年8月4日 火 ~ 2026年8月7日 金	京都府 福知山市	
	第53回 全日本レディース大会(個人戦)	2026年9月29日 火 ~ 2026年9月30日 水	京都府 京都市	
	第57回 全国中学校大会	2026年8月21日 金 ~ 2026年8月23日 日	島根県 松江市	
	第48回 全日本レディース決勝大会(団体戦)	2026年9月4日 金 ~ 2026年9月6日 日	福島県 会津若松市	
	2026 全日本学生選手権大会	2026年9月4日 金 ~ 2026年9月9日 水	熊本県 熊本市	
	日本スポーツマスターズ 2026	2026年9月19日 土 ~ 2026年9月20日 日	石川県 金沢市	
	第80回 国民スポーツ大会	2026年10月16日 金 ~ 2026年10月19日 月	青森県 青森市	
	第6回 全日本レディースシニア決勝大会(団体戦)	2026年10月20日 火 ~ 2026年10月22日 木	大阪府 大阪市	
	第21回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラムStep4)	2026年11月27日 金 ~ 2026年11月30日 月	宮崎県 宮崎市	
	第7回 平和カップひろしま国際大会	2027年3月13日 土 ~ 2027年3月14日 日	広島県 広島市	
	第38回 都道府県対抗全日本中学生大会	2027年3月25日 木 ~ 2027年3月27日 土	三重県 伊勢市	
	第52回 全日本高校選抜大会	2027年3月28日 日 ~ 2027年3月30日 火	愛知県 名古屋市	
	その他	第38回 ねんりんピック 2026	2026年11月7日 土 ~ 2026年11月10日 火	埼玉県 熊谷市
		第34回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2026年8月23日 日 ~ 2026年8月29日 土	佐賀県 佐賀市
第20回 アジア競技大会		2026年9月18日 金 ~ 2026年9月23日 水	愛知県 名古屋市	



ソフトテニスの テーマソング

Winning Shot ～ウイニング ショット～ を広めよう！

ソフトテニス創始 120周年および連盟創立 80周年となった2004年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD化も実現しました。タイトルは「Winning Shot～ウイニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／Twune 編曲／audio-Librar

青い空に向けて 白いボールがはずんでる 光の中で
いつもどんな時も テニスコートに立つかぎり 胸が踊るよ

きのうのどんなくやしさも 今日戦う勇気に変えよう……！

Ah 勝利をつかむまで
あきらめたくない For My Dream！
さあ！ 風を切って走れ
打ち返すんだ ウイニングショット！

うまくいなくても 前を向いた心なら 悔まないのさ
きっと強くなって 振り抜くラケットに 熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて 明日の夢の扉開け……！

Ah いつも心に太陽
ゆずりたくはない For My Heart！
さあ！ 信じるまま進め
希望に満ちた ウイニングショット！

Ah 翼をひろげよう
世界に羽ばたけ Soft Tennis！
Ah 今ここにある夢
未来を行け！ ウイニングショット！

著作／財団法人日本ソフトテニス連盟 製作／しゅくみねっと株式会社



Vocals Winning Shot

～ウイニング ショット～

作詞・作曲／Twune
編曲／audio-Librar

♩ = 144

Intro

[A] 1. あおい そらに むけて も しろ い ボール が は ず ンで る ら
2. うま く い か な く て も ま え を む い た こ こ ろ な ら

ひ か り の な い の ま
く や な い の ま

い つ も ど ん な と き も テ ニ ス コー ト に た つ か ぎ り
ま っ と つ よ く な っ て ふ り ぬ く ラ ケ ッ ト に た つ か ぎ り

む ね が お ど る よ
ね が い を こ め る

二 の う の ど ん な く や し さ も
か る あ せ を な が し つ げ

ま ょ う た た か う ゆ う き に か え る う...!
あ す の ゆ め と び ら ひ

Ah し ょ う り を つ か む ま で
Ah い つ も こ こ ろ に た い じ ょ う

あ き ら め た く は な い For My Dream!
ゆ ず り た く は な い For My Heart!

さ あ ! か ぜ を き っ て は し れ
さ あ ! し ん じ る ま ま すす め

う ち ち か え ず ん た ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !
き ほ う に み ち た ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !

う ち ち か え ず ん た ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !
き ほ う に み ち た ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !

せ かい に は ば た け Soft Ten nis!

Ah い ま こ こ に あ る ゆ め

み ら い を ゆ け! ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !

Ending

10

環境を守る スポーツを守る 未来を守る

TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに！



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee